

第6回佐久市文化振興推進企画委員会 次第

期日：平成30年10月18日（木）

時間：午後1時30分～

場所：佐久市役所南棟3階 大会議室

1 開会の言葉

2 委員長あいさつ

3 会議事項

(1) 平成31年度以降の文化振興事業について【資料1～3】

(2) その他【資料4～5】

4 閉会の言葉

文化振興事業 実績と計画

【資料1】

| プロモーション型 | ジャンル | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度(案) | |
|----------|---------------------------|---|--|---|---|---|---|---|---|
| 鑑賞型 | 演劇・ミュージカル | | 劇団四季 (ファミリーミュージカル) | 劇団四季 (ファミリーミュージカル) (小・中学生芸術鑑賞会) | 劇団四季 (ファミリーミュージカル) (小学6年生芸術鑑賞会) ・風間杜夫ひとり芝居 (コスモホール事業) | 劇団四季 (ファミリーミュージカル) (小学6年生芸術鑑賞会) | ●劇団四季 (ファミリーミュージカル) (小学6年生芸術鑑賞会) | 劇団四季 | |
| | クラシック音楽・オペラ | | ウィーン・クライスター・アンサンブル (コスモホール事業) | イ・ムジチ合奏団 コンサート | 読響コンサート | | ●OMFスクリーンコンサート ●ウィーン・サロン・オーケストラ ニューイヤー コンサート ●エストニア国立男声合唱団(コスモホール事業) | | |
| | バレエ | | | | | 牧阿佐美バレエ団公演 | | | |
| | 伝統芸能・芸能 | NHK公開番組 「オンパト+」 (コスモホール事業) | 柳家さん喬&喬太郎 落語親子会 | NHK公開番組 「民謡魂 ふるさとの唄」 (コスモホール共催事業) | 年忘れ落語会 春風亭小朝独演会 歌声喫茶ともしび in 佐久 (コスモホール事業) | 柳家小三治・三三 落語親子会 | | | |
| | 舞踊・舞踏 ダンス | | | | | | | | |
| | ポピュラー音楽 | 南こうせつ with ウー・ファン (コスモホール事業) | | コンサート&ドラマ (コスモホール事業) | | ザ・グレン・ミラー オーケストラ コンサート (コスモホール事業) | | | |
| | その他 ファミリーコンサート 講演会等 | 米村でんじろう サイエンスショー (コスモホール事業) | | オーケストラで聴くジブリ音楽 (コスモホール事業) | | ランチタイム コンサート (コスモホール共催事業) | ●中学生映画鑑賞会 | | |
| | 鑑賞型企画 事業 | 信州パリ祭2013 (コスモホール事業) | | | | 児童・青少年のための 舞台芸術フェスティバル 〈キッズ・サーキット in SAKU〉 | 児童・青少年のための 舞台芸術フェスティバル 〈キッズ・サーキット in SAKU〉 | ●児童・青少年のための 舞台芸術フェスティバル 〈キッズ・サーキット in 佐久〉 | 児童・青少年のための 舞台芸術フェスティバル 〈キッズ・サーキット in 佐久〉 |
| | | 第2回大きな輪となれ ジョイントコンサート (コスモホール共催事業) | 第3回大きな輪となれ ジョイントコンサート (コスモホール共催事業) | 第4回大きな輪となれ ジョイントコンサート (コスモホール共催事業) | 第5回大きな輪となれ ジョイントコンサート (コスモホール共催事業) | 第6回大きな輪となれ ジョイントコンサート (コスモホール共催事業) | ●第7回大きな輪となれ ジョイントコンサート (コスモホール共催事業) | 大きな輪となれ ジョイントコンサート (コスモホール共催事業) | |
| | | (未充当→) | 佐久室内オーケストラ 原博道追悼コンサート TEDx SAKU コスモフェスタ2013秋 信州佐久太鼓の共演 | 佐久室内オーケストラ 原博道追悼コンサート TEDx SAKU コスモフェスタ2014 信州佐久太鼓の共演 | 佐久室内オーケストラ 原博道追悼コンサート TEDx SAKU コスモフェスタ2015 信州佐久太鼓の共演 | 佐久室内オーケストラ 原博道追悼コンサート TEDx SAKU コスモフェスタ2016 信州佐久太鼓の共演 | 佐久室内オーケストラ 原博道追悼コンサート TEDx SAKU コスモフェスタ2017 信州佐久太鼓の共演 | 佐久室内オーケストラ 原博道追悼コンサート TEDx SAKU コスモフェスタ2018 信州佐久太鼓の共演 | 佐久室内オーケストラ 原博道追悼コンサート TEDx SAKU コスモフェスタ 信州佐久太鼓の共演 |
| 体験参加型 | | 心が豊かになる 音楽への招待・全4回 (アウトリーチ) (コスモホール事業) | 心が豊かになる 音楽への招待・全4回 (アウトリーチ) (コスモホール事業) | 心が豊かになる 音楽への招待・全4回 (アウトリーチ) (コスモホール事業) | 心が豊かになる 音楽への招待・全4回 (アウトリーチ) (コスモホール事業) | 心が豊かになる 音楽への招待 (アウトリーチ) (コスモホール事業) | ●心が豊かになる アーツへの招待 (アウトリーチ) (コスモホール事業) | 心が豊かになる アーツへの招待 (アウトリーチ) (コスモホール事業) | |
| | | PAS 全12回 (ワークショップ・講演会等) (コスモホール事業) | PAS 全15回 (ワークショップ・講演会等) (コスモホール事業) | PAS 全10回 (ワークショップ・講演会等) (コスモホール事業) | PAS 全10回 (ワークショップ・講演会等) (コスモホール事業) | PAS・コスモ☆アカデミア公演 (ワークショップ・講演会等) (コスモホール事業) | ●PAS・コスモ☆アカデミア公演 (ワークショップ・講演会等) (コスモホール事業) | PAS・コスモ☆アカデミア公演 (ワークショップ・講演会等) (コスモホール事業) | |
| | (未充当→) | 第13回佐久第九演奏会 こころのミュージカル2013 | 第14回佐久第九演奏会 こころのミュージカル2014 | 第15回佐久第九演奏会 こころのミュージカル2015 | 第16回佐久第九演奏会 こころのミュージカル2016 | 第17回佐久第九演奏会 こころのミュージカル2017 | 第18回佐久第九演奏会 こころのミュージカル2018 | 佐久第九演奏会 こころのミュージカル | |
| 支援型 | | | 芸術文化活動 事業補助金 | 芸術文化活動 事業補助金 | 芸術文化活動 事業補助金 | 芸術文化活動 事業補助金 | ●芸術文化活動 事業補助金 | 芸術文化活動 事業補助金 | |
| | | | アーティストバンク (経費 指定管理料に含む) | アーティストバンク (経費 指定管理料に含む) | アーティストバンク (経費 指定管理料に含む) | アーティストバンク (経費 指定管理料に含む) | アーティストバンク (経費 指定管理料に含む) | アーティストバンク (経費 指定管理料に含む) | |

※ 鑑賞型、体験参加型、支援型とタイプの異なった文化振興へのアプローチにそれぞれ基金を活用している。

※ 鑑賞型では、ジャンルが偏らないよう配慮してる。

※ の事業は、一般財源と入場料・協賛金等で開催している。(文化振興基金未充当)

※ PAS=パフォーミング・アーツ・スタジオの略称

文化振興事業計画 鑑賞型（案）【平成31年度スケジュール】

| | | 2019.4 | 2019.5 | 2019.6 | 2019.7 | 2019.8 | 2019.9 | 2019.10 | 2019.11 | 2019.12 | 2020.1 | 2020.2 | 2020.3 |
|--------|------------|--|--------|--------|----------------------------------|--------|------------------|------------------|---------|---------|--------|--------|---------------------------------|
| 80歳以上 | シニア | | | | | ↑ | ↑ | ↑ | | | | | ↑ |
| | | 60～70代 | | | | | | | | | | | |
| 40～50代 | ミドル | | | | | | 松竹大歌舞伎 (伝統芸能) | | | | | | |
| 20～30代 | | | | | | | | レ・フレール (現代音楽) | | | | | |
| 10代 | 大学生 高校生 | | | | | | | | | | | | 劇団四季 ファミリーミュージカル (ミュージカル) |
| | 中学生 | | | | キッズ・サーキット in 佐久 (舞台芸術フェスティバル) | | | | | | | | |
| 10歳以下 | 小学生 | | | | | | | | | | | | |
| | 幼児 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | 【時期未定】 ピアノお披露目コンサート (音楽コンサート) 《小学生以上対象》 | | | | | | | | | | | |
| | | PAS / 通年 (10回程度) | | | | | | | | | | | |
| | | 心が豊かになる音楽への招待・ランチタイムコンサート / 通年 (12回程度) | | | | | | | | | | | |
| | | 佐久市芸術文化活動事業補助金 事業 / 通年 (予算200万) | | | | | | | | | | | |

文化振興事業 検討資料 ①

2018年10月

| | | |
|--------------------------------|--------------------|---|
| 公演名または内容 | | <p>児童・青少年のための舞台芸術フェスティバル 〈キッズ・サーキット in 佐久〉 出演団体：総合P兼芸術総監督と実行委員会が決定した団体 (約18団体) 概要：市内に点在する中小の公共ホールに劇団等を招へいし、3日間にわたり20以上の公演を開催</p> |
| 開催期日または時期 (理由等) | | 2019年8月2日(金曜日)・3日(土曜日)・4日(日曜日) (夏休みに合わせて開催) |
| ジャンル | プロモーション型 詳細ジャンル | 鑑賞型(体験参加型も合わせて企画) 演劇等(人形劇・ミュージカル・音楽・サーカス) |
| 対象年齢 (ターゲット層・理由等) | | 全年齢(幼児から小学生がいる家族) |
| 公演料 | | 17,000千円以上 |
| チケットの料金設定(予定) (参考：他の場所での料金) | | パスポート2,000円(各種割引あり) (1公演で1,000~3,000円) |
| 評価 | 活動地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・出演団体は日本各地から招へい(海外からも) ・演劇フェスティバルは、日本各地で開催されている。 ・本フェスティバルは、市内全域を会場としている。 |
| | 人気または知名度 | <ul style="list-style-type: none"> ・2016年延べ入場者数4,879人 ・2017年延べ入場者数5,612人 ・2018年延べ入場者数5,310人 |
| | 経歴 | <ul style="list-style-type: none"> ・2016年8月、第1回 児童・青少年のための舞台芸術フェスティバル〈キッズ・サーキット in SAKU〉 ・2017年8月、第2回 児童・青少年のための舞台芸術フェスティバル〈キッズ・サーキット in SAKU〉 ・2018年8月、第3回 児童・青少年のための舞台芸術フェスティバル〈キッズ・サーキット in 佐久〉 ・2019年8月に第4回を計画中。地域振興や子ども達が主体的に創作活動に取り組むプログラムを加えるなど一部のリニューアルした。(一財)地域創造の助成事業等の財源確保にも努めている。 |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | | <ul style="list-style-type: none"> ・点在する中小の公共ホールの活用、集客の拡大につながる。 ・児童・青少年のためのフェスティバルとし、子どもたち主体の創作活動につなげる。 ・人材育成や未来の街づくり人づくりとなる。 |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料 ②

2018年10月

| | | |
|----------------------------|----------|--|
| 公演名または内容 | | 小学6年生芸術鑑賞会（劇団四季こころの劇場） 出演：劇団四季 演目：（未定） 概要：「劇団四季ファミリーミュージカル」を市内の小学6年生に鑑賞してもらう。 |
| 開催期日または時期（理由等） | | 2019年11月上旬（平日）（全国を巡回している劇団四季と学校のスケジュールを調整のうえ決定） |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | | 鑑賞型 演劇（ミュージカル） |
| 対象年齢（ターゲット層・理由等） | | 小学生（佐久市では小学6年生を対象として平成26年度から開催している。） |
| 公演料 | | 公演料無料（経費1,500千円程度） |
| チケットの料金設定（予定）（参考：他の場所での料金） | | 無料 （企業からの寄付金により運営されている。） |
| 評価 | 活動地域 | ・全国、東京・北海道・名古屋・大阪にある専用劇場を中心に、その他の大都市でも開催している。 ・全国ツアーも行っている。 |
| | 人気または知名度 | ・人気・知名度とも非常に高い。 ・ファミリーミュージカル佐久公演過去4年間はチケット完売 |
| | 経歴 | <ul style="list-style-type: none"> ・1953年、日下武史、浅利慶太、吉井澄雄ら10名で結成 ・1954年、第1回公演『アルデル又は聖女』などアヌイやジロドゥ作品を中心に上演 ・1955年、『野生の女』（ジャン・アヌイ）が大入りで新聞批評に取り上げられる。 ・1964年、日生名作劇場“こどものためのミュージカル・プレイ”がスタート。第1回『はだかの王様』（寺山修司脚本） ・1975年、『エクウス』上演、文化庁芸術祭大賞受賞 ・1983年、東京に「キャッツ・シアター」を建設『キャッツ』上演 ・1984年、『キャッツ』日本演劇史上初の1年間のロングランを達成し閉幕 ・1993年、日本にミュージカルを定着させた功績で菊池寛賞受賞 ・1998年、大町市に「四季演劇資料センター」を開設 ・2005年、小学校5・6年生向けの四季俳優による出張授業「美しい日本語の話し方教室」を開始 ・2008年、児童招待事業「こころの劇場」スタート、40万人を超える児童・生徒を招待 ・著名な作品多数『キャッツ』『オペラ座の怪人』『ライオンキング』『ユタと不思議な仲間たち』他 ・全国で1年間に約3,000回の公演を開催し、約300万人の観客を動員した実績がある。 ・2015年11月から毎年度、佐久で「こころの劇場」を開催 |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | | ・観劇後の感想でも評価が高く小学生でも楽しめる劇団四季の公演で、すべての児童にホールでの観劇を体験してもらうことができる。 |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料 ③

2018年10月

| | | |
|--------------------------------|----------|--|
| 公演名または内容 | | 劇団四季ファミリーミュージカル 出演：劇団四季 演目：（未定） 概要：劇団四季「ファミリーミュージカル」が、1年間で全国巡回公演を行う。 |
| 開催期日または時期 （理由等） | | 2020年3月下旬（春休みに合わせて設定・全国巡回公演のツアーファイナルが長野県内の公演となる） |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | | 鑑賞型 演劇（ミュージカル） |
| 対象年齢 （ターゲット層・理由等） | | 3歳以上入場可（ファミリーで楽しめる演目を上演するが、中学・高校生以上の女性に好まれると思われる。） |
| 公演料 | | 4,800千円程度 |
| チケットの料金設定（予定） （参考：他の場所での料金） | | 4,000円程度（劇団四季の意向により県内同額） （4,000円程度） |
| 評価 | 活動地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・全国、東京・北海道・名古屋・大阪にある専用劇場を中心に、その他の大都市でも開催している。 ・全国ツアーも行っている。 |
| | 人気または知名度 | <ul style="list-style-type: none"> ・人気・知名度とも非常に高い。 ・佐久公演過去4年間はチケット完売 |
| | 経歴 | <ul style="list-style-type: none"> ・1953年、日下武史、浅利慶太、吉井澄雄ら10名で結成 ・1954年、第1回公演『アルデール又は聖女』などアヌイやジロドゥ作品を中心に上演 ・1955年、『野生の女』（ジャン・アヌイ）が大入りで新聞批評に取り上げられる。 ・1964年、日生名作劇場“こどものためのミュージカル・プレイ”がスタート。第1回『はだかの王様』（寺山修司脚本） ・1975年、『エクウス』上演、文化庁芸術祭大賞受賞 ・1983年、東京に「キャッツ・シアター」を建設『キャッツ』上演 ・1984年、『キャッツ』日本演劇史上初の1年間のロングランを達成し閉幕 ・1993年、日本にミュージカルを定着させた功績で菊池寛賞受賞 ・1998年、大町市に「四季演劇資料センター」を開設 ・2005年、小学校5・6年生向けの四季俳優による出張授業「美しい日本語の話し方教室」を開始 ・2008年、児童招待事業「こころの劇場」スタート、40万人を超える児童・生徒を招待 ・著名な作品多数『キャッツ』『オペラ座の怪人』『ライオンキング』『ユタと不思議な仲間たち』他 ・全国で1年間に約3,000回の公演を開催し、約300万人の観客を動員した実績がある。 ・2014年11月から毎年度、佐久公演を開催 |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | | <ul style="list-style-type: none"> ・有名な劇団であるので多くの住民の興味を引く。初めての観劇でも楽しむことができる。 ・人気は高く、観劇後の感想でも評価が高い。継続開催で、住民要望に応えることができる。 |

文化振興推進企画委員会の評価

文化振興事業 検討資料 ④

| | | |
|--------------------------------|--|---|
| 公演名または内容 | 佐久平交流センター ピアノお披露目コンサート 出演：（未定） 演目：（未定） 概要：佐久平交流センターに新たに配置されるピアノの周知・お披露目のために開催 | |
| 開催期日または時期 （理由等） | 2019年度中（出演者および会場の都合による） | |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | 鑑賞型 その他（音楽コンサート） | |
| 対象年齢 （ターゲット層・理由等） | 小学生以上（落ち着いて鑑賞できる年齢） | |
| 公演料 | 1,000千円程度 | |
| チケットの料金設定（予定） （参考：他の場所での料金） | 無料（往復はがきによる申込みを想定） | |
| 評価 | 活動地域 | 開催時期ほか詳細は未定だが、出演者はピアノのお披露目コンサートに相応しい演奏者としていたい |
| | 人気または知名度 | |
| | 経歴 | |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | コンサートを開催することで、ピアノが広く周知できるほか、ピアノの素晴らしさなどを知ってもらうことができる | |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料 ⑤

| | | |
|--------------------------------|--|---|
| 公演名または内容 | 松竹大歌舞伎 出演：4代目 中村鴈治郎 ほか 演目：(未定) 概要：全国公立文化施設協議会 統一企画 | |
| 開催期日または時期 (理由等) | 平成31年9月19日(木) 1回公演 | |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | 鑑賞型 伝統芸能(歌舞伎) | |
| 対象年齢 (理由等) | 小学生以上(落ち着いて鑑賞できる年齢) | |
| 公演料 | 不明(7,300千円 税込) | |
| チケットの料金設定(予定) (参考：他の場所での料金) | 一般 | 3,000円 高校生以下 1,500円 |
| 評価 | 活動地域 | 日本(東京) 全国公演、海外公演もあり |
| | 人気または知名度 | 日本固有の伝統芸能の一つであり人気及び知名度は高い。 |
| | 経歴 | 松竹(株) 創業は1895年。現在は歌舞伎の興行について、ほぼ独占的に手掛けている。 |
| | 芸術性 | 浮世絵がそのまま動き出したような粋な世界観を感じることができる。 |
| 開催効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統芸能の公演が少ないので、観劇の機会とする。 ・ お客様から伝統芸能の公演の要望の声がある。 | |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料 ⑥

2018年10月

| | | |
|--------------------------------|----------|--|
| 公演名または内容 | | 出演：Les Frères (レ・フレール) 演目：(未定) 概要：1台のピアノを2人で弾く連弾スタイルで、オリジナル曲を演奏 |
| 開催期日または時期 (理由等) | | 2019年10月(予定) (話題性をもたせるため、クリスマスライブかニューイヤーコンサートとしての開催も検討) |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | | 鑑賞型 その他(音楽コンサート) |
| 対象年齢 (理由等) | | 全年齢(出演者側は制限していない。リズム感あふれる音楽で全年齢で楽しめる。) |
| 公演料 | | 約4,000千円(経費込み) |
| チケットの料金設定(予定) (参考：他の場所での料金) | | 3,000円前後 (A席2,000円～6,000円) |
| 評価 | 活動地域 | 主に日本 フランス・ベルギー・韓国でメジャーデビュー ヨーロッパ各国・韓国・オーストラリアの主要都市などでツアーを開催 |
| | 人気または知名度 | ・ツイッターフォロワー数約2,400人 ・2017年10月開催「Piano Infinity」横須賀公演 チケット完売(会場：Younger Than Yesterday・収容人数130名～400名) |
| | 経歴 | ・2002年9月、出身地横須賀のライブハウスで「レ・フレール」として活動開始。 ・2006年11月発売のメジャーデビュー作『PIANO BREAKER(ピアノブレイカー)』はオリコンウィークリーチャートでピアニストデビュー作歴代最高位のTOP20入り、ゴールドディスクを獲得。 ・2016年9月にメジャーデビュー10周年記念アルバム『レ・フレール THE BEST』を発売。 ・2017年9月発売のアルバム『Piano Infinity』は、サウンドスキャンクラッシュチャートで週間売上1位を獲得。 ・オリジナル曲の制作とライブを軸に活動を続ける。 |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | | ・音楽コンサートだが、新しいジャンルの公演 ・クラシックではないので気軽に楽しむことができる。 ・10～20歳代の集客に期待 |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料 ⑦

2018年10月

| | | |
|--------------------------------|----------|---|
| 公演名または内容 | | 出演：春風亭一之輔 演目：未定 概要：一之輔の独演会（または二人会） |
| 開催期日または時期 （理由等） | | 2020年度以降 |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | | 鑑賞型 芸能（落語） |
| 対象年齢 （理由等） | | 小学生以上 |
| 公演料 | | 約1,500千円（経費込み） |
| チケットの料金設定（予定） （参考：他の場所での料金） | | 2,500円（全席指定） 3,500円～4,000円 |
| 評価 | 活動地域 | 日本（東京） 全国巡業、地方公演もあり |
| | 人気または知名度 | 若手では人気・実力とも定評がある。 ツイッターフォロワー数15,600人 |
| | 経歴 | <ul style="list-style-type: none"> ・2001年3月、日本大学芸術学部卒業 ・同年5月、春風亭一朝に入門 ・同年7月、前座「朝左久」 ・2004年11月、二ツ目「一之輔」 ・2012年3月、真打昇進 ・2015年11月、第32回浅草芸能大賞新人賞受賞（他受賞多数） <p>持ちネタ：不動坊、茶の湯、鈴ヶ森、初天神など 出版物：書籍「一之輔、口座に粗忽の釘を打つ」 CD「春風亭一之輔 初天神 青菜」他</p> |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | | <ul style="list-style-type: none"> ・落語の公演を続けているので継続する。 ・若手の公演を開催し、比較的若い世代の来場を促す。 |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料 ⑧

2018年10月

| | | |
|--------------------------------|----------|--|
| 公演名または内容 | | 出演：（日本のバレエ団の各トップダンサー等） 演目：未定 概要：日本のバレエ団のトップダンサーによるガラコンサート。地元のバレエ教室との共演も可能 |
| 開催期日または時期 （理由等） | | 2020年度以降 |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | | 鑑賞型（及び参加型） バレエコンサート |
| 対象年齢 （理由等） | | 4歳以上入場可（牧阿佐美バレエ団公演が4歳以上だったため、推測で） |
| 公演料 | | 不明 |
| チケットの料金設定（予定） （参考：他の場所での料金） | | 3,000円程度 |
| 評価 | 活動地域 | ・主に日本国内で活躍。トップダンサーであるため、海外のバレエ団にもゲスト等で出演。 |
| | 人気または知名度 | ・日本国内で有数のバレエ団のトップダンサーによる公演であるため、知名度は高いと言える ・共演事項に関して、地元のバレエ教室はもとより、佐久周辺地域のバレエ教室からの参加が見込まれる。（2017/12/23開催のワークショップでは、ほぼ定員数の参加があった。長野市からの参加申込みがあった。） |
| | 経歴 | |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | | ・地元のバレエ教室等との共演ができるため、地元の子どもたち及び講師の技術力の向上を図ることができる。 ・バレエ公演の再演を望む声がある。 |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料 ⑨

2018年10月

| | | |
|--------------------------------|---|--|
| 公演名または内容 | 出演：ウィーン・リング・アンサンブル 演奏曲：（ワルツ・ポルカ） 概要：ウィーンフィルハーモニー管弦楽団で45年間コンマスを務めたライナー・キュッヒル、看板奏者として活躍したペーター・シュミードルに、現団員を合わせた9名のアンサンブル（ヴァイオリン2人、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、ホルン、クラリネット） | |
| 開催期日または時期 （理由等） | 未定（ウィーンフィルハーモニー管弦楽団のニューイヤーコンサート終了後、毎年来日している） | |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | 鑑賞型 クラシック音楽 | |
| 対象年齢 （理由等） | 小学生以上（静かに鑑賞できる年齢） | |
| 公演料 | 6,500千円程度（経費込） | |
| チケットの料金設定（予定） （参考：他の場所での料金） | 3,000円 （C席3,000円～S席9,000円） | |
| 評価 | 活動地域 | ・ウィーンフィルハーモニー管弦楽団は、世界各国で公演を行っている。 |
| | 人気または知名度 | ・ウィーンフィルハーモニー管弦楽団は、最も著名なオーケストラの一つで、日本でもニューイヤーコンサートが中継される。 ・ウィーン・リング・アンサンブルのニューイヤーコンサート日本公演は28回を数え、知名度は上がっている。 |
| | 経歴 | ・1992～2016年まで、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団の首席コンサートマスターを務めたライナー・キュッヒルが1985年に結成 ・1998年、長野オリンピック文化・芸術祭参加公演に選ばれ、2回の演奏会を開催 ・1999年以降、ウィーン楽友協会の年末のコンサート・シリーズで、毎年公演を開催 ・2002年夏、ルツェルン・フェスティバルに招待 ・CDのリリース多数、1991年の初来日以降、27回の来日公演を続けている。 |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | ウィーンで活動する9人音楽家が、オーストリアの作曲家たちによるワルツ、ポルカを演奏する。一流のアンサンブルで、ウィーンの音楽の一端を鑑賞することができる。 | |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | 反対意見なし、開催については事務局一任 | |

文化振興事業 検討資料 ⑩

2018年10月

| | | |
|--------------------------------|--------------------|--|
| 公演名または内容 | | <p>～N響コンサートマスターが率いるトップ演奏家集団～ N響室内合奏団コンサート</p> <p>出演：N響メンバーほか 指揮：なし(コンマス) 演目：未定 概要：企画や季節に合わせた選曲によるコンサートや、ソリストを入れた編制ができる（要協議、例：東儀秀樹・川井郁子）。</p> |
| 開催期日または時期 (理由等) | | 未定 |
| ジャンル | プロモーション型 詳細ジャンル | 鑑賞型 クラシック音楽 |
| 対象年齢 (理由等) | | 小学生以上（落ち着いて鑑賞できる年齢） |
| 公演料等 | | 6,500千円程度 |
| チケットの料金設定（予定） (参考：他の場所での料金) | | 4,000円 (3,000円～5,000円[公演内容による]) |
| 評価 | 活動地域 | 主に日本（東京）を拠点に定期演奏会を開催、海外公演もある。 2017年春、ベルリン、ウィーンをはじめ欧州主要7都市で公演 |
| | 人気または知名度 | <ul style="list-style-type: none"> ・名実ともに日本を代表するオーケストラ ・ETVで毎週N響のコンサートの放映があり、日本で最も著名なオーケストラ |
| | 経歴 | <ul style="list-style-type: none"> ・1926年10月新交響楽団結成。（後日本交響楽団となる。） ・1927年2月20日の第1回予約演奏会は、演奏活動の根幹である定期演奏会となった。 ・1951年NHKの支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称 ・今日まで世界の一流の指揮者や話題のリストと共演 ・現在では年間50回を超える定期公演、全国で120回のコンサートを開催している。首席指揮者はパーヴォ・ヤルヴィ。 |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | | <ul style="list-style-type: none"> ・著名な楽団のコンサートで、初心者にも来場いただき、鑑賞をしてもらう。 ・一流の楽団であるので、誰もが演奏を楽しめる。 |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料 ⑧

2018年5月

| | | |
|--------------------------------|----------|--|
| 公演名または内容 | | <p>松竹大歌舞伎</p> <p>出演：(著名な役者も出演) 演目：(未定) 概要：松竹が製作・企画も行う。</p> |
| 開催期日または時期 (理由等) | | 未定 |
| ジャンル | プロモーション型 | 鑑賞型 |
| | 詳細ジャンル | 伝統芸能(歌舞伎) |
| 対象年齢 (理由等) | | 小学生以上(落ち着いて鑑賞できる年齢) |
| 公演料 | | 不明(10,000千円?) |
| チケットの料金設定(予定) (参考：他の場所での料金) | | <p>5,000円</p> <p>10,000円～4,000円(S席～B席)</p> |
| 評価 | 活動地域 | <p>日本(東京)</p> <p>海外公演、全国巡業、地方公演もあり</p> |
| | 人気または知名度 | <p>松竹、歌舞伎座が有名</p> <p>著名な歌舞伎役者は多数おり、現代劇などにも出演している。</p> |
| | 経歴 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本固有の伝統芸能の一つ。1965年4月重要無形文化財指定。江戸時代に確立。 ・白井松次郎、大谷竹次郎が歌舞伎を主とした演劇興行を行うようになり、1895年、大谷竹次郎が阪井座の興業責任者となる。(松竹創業) ・1902年、松竹合資会社を設立、関西で数々の劇場を傘下に収める。 ・1910年、東京に進出し新富座を買収、歌舞伎座の経営権を獲得 ・1929年、大劇場の歌舞伎公演は松竹が担うようになる。 <p>現在、歌舞伎の興業は松竹がほぼ独占的に行っているが、ほかに前進座などがある。</p> |
| | 芸術性 | |
| 開催効果 | | <ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能の公演が少ないので、観劇の機会とする。 ・お客様から伝統芸能の公演の要望の声がある。 |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | | |

文化振興事業 検討資料

| | |
|----------------------------------|----------|
| 公演名または内容 | |
| 開催期日または時期 (理由等) | |
| ジャンル プロモーション型 詳細ジャンル | |
| 対象年齢 (理由等) | |
| 公演料 | |
| チケットの料金設定 (予定) (参考: 他の場所での料金) | |
| 評価 | 活動地域 |
| | 人気または知名度 |
| | 経歴 |
| | 芸術性 |
| 開催効果 | |
| 文化振興推進企画委員会の評価 | |

平成30年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 申請 団体一覧

| No. | 団体名 | 団体構成 | 活動目的 | 事業名称 | 開催期間 | 開催場所 | 事業目的 | 見込んでいる効果 | 参加者見込み | 補助申請額 | 交付決定額 |
|-----|----------------|------|--|------------------------------------|-----------|-----------|---|--|----------|-----------|-----------|
| 1 | 昭友会 | 45人 | 作業唄、祝い唄、祭り唄など民謡は古来、生活の中から生まれた伝統芸能。この伝統芸能を楽しみながら学び、保存・普及していく。 | 第十回 ふるさと民謡民舞の旅 昭友会発表会～津軽三味線日本一の共演～ | 平成30年4月8日 | 佐久平交流センター | 伝統芸能である、民謡・民舞の保存、育成、普及及び、会員の技量向上と親睦を図るため、2年に一度発表会を行なっている。優れた演奏者を招いて、会員のスキルアップと地域の方に鑑賞してもらう。 | 会員の技量向上と、地域の方に優れた演奏者の本物を鑑賞してもらうことで、伝統芸能の育成、普及等に効果がある。 | 出演者・スタッフ | 100,000 円 | 100,000 円 |
| | | 82人 | | | | | | | | | |
| | | 入場者 | | | | | | | | | |
| A | | 23人 | | | | | | 400人 | | | |
| 2 | ぬくもりコンサート実行委員会 | 9人 | 武井宣子先生指導のコーラス8グループが一堂に会してグループ間の交流を図り、日頃の成果を発表し、合せてコーラスの視野を広げること。 | 第3回 武井宣子コーラスグループ交流 ぬくもりコンサート | 平成30年6月3日 | 佐久平交流センター | 武井宣子先生指導のコーラス8グループが一堂に会し、童謡唱歌から本格的な合唱まで、幅広い合唱スタイルと曲を聴いていただくこと、また、プロの音楽家の演奏も加えることで幅広く楽しんでいただく。 | 多様な合唱スタイルを鑑賞していただき、合唱への関心を高め、合唱に参加する視野を広げたい。また、ゲスト出演の音楽家の演奏を鑑賞する機会を通して、音楽文化の振興を図りたい。 | 出演者・スタッフ | 100,000 円 | 100,000 円 |
| | | 280人 | | | | | | | | | |
| | | 入場者 | | | | | | | | | |
| A | | 6人 | | | | | | 300人 | | | |

| No. | 団体名 | 団体構成 | 活動目的 | 事業名称 | 開催期間 | 開催場所 | 事業目的 | 見込んでいる効果 | 参加者見込み | 補助申請額 | 交付決定額 |
|-----|----------------|----------|--|------------------------|------------|-----------|---|--|----------|-----------|-----------|
| 3 | レ・ヴィオ レット | 13人 | 小学校PTAコーラスのOBが、もう一度歌いたいと9名で設立。会員増員を目標に、声を掛け合ったり、コーラスまつり等に参加し、多くの方に聞いていただき佐久地方の芸術文化発展を図る。 | レ・ヴィオ レット 15周年コンサート | 平成30年4月29日 | 交流文化館浅科 | 日々の練習の成果を多くの方に聞いていただき、お客様に歌う楽しさを感じていただいたり、ハープとのハーモニーで和んでいただく。また、会員増員を呼びかけこれからのさらなる向上が図れるようにしたい。 | コンサートを通し、多くのお客様に音楽・歌の楽しさを感じてもらい、ハープの音色を楽しんでもらい、会員の増員を図ったり、グループの向上を目指す。 | 出演者・スタッフ | 71,000 円 | 71,000 円 |
| | | 26人 | | | | | | | | | |
| A | | (内佐久市在住) | | | | | | | 入場者 | | |
| | | 13人 | | | | | | | 220人 | | |
| 4 | ピティナ佐久浅間ステーション | 10人 | 東信地方の音楽文化向上を目指し設立。音楽を学ぶ子どもたちの質を向上させ、指導者たちも互いに勉強し合える場作ることを目的としている。 | 飛び出そう、舞台へ！ピティナ・ピアノステップ | 平成30年6月10日 | 佐久市コスモホール | 音楽を学習・愛好している子どもから大人までが広域から参加し、お互いの交流を深め、練習の成果を発表し合い、その他にもプロのゲストの演奏を楽しむ。 | お互いの演奏を聴くことで技術の向上・音楽的感性を高められ、良い交流や情報交換の場となり、横のつながりも高まる。 | 出演者・スタッフ | 100,000 円 | 100,000 円 |
| | | 80人 | | | | | | | | | |
| A | | (内佐久市在住) | | | | | | | 入場者 | | |
| | | 5人 | | | | | | | 530人 | | |

| No. | 団体名 | 団体構成 | 活動目的 | 事業名称 | 開催期間 | 開催場所 | 事業目的 | 見込んでいる効果 | 参加者見込み | 補助申請額 | 交付決定額 |
|-----|------------------------|----------|---|----------------------|-------------------------------|-------|---|---|----------|-----------|-----------|
| 5 | 大きな輪となれジョイントコンサート実行委員会 | 17人 | 地域の合唱団及び、学生・生徒がプロの演奏家と共にジョイントコンサートを実施することを目的としている。コンサートを実施するにあたり、佐久地域の音楽文化に対する理解を深め、視野を広げていくこと、創作活動を通して芸術文化活動を担う人材を育成すること、文化力の発展を目的としている。 | 第7回大きな輪となれジョイントコンサート | 平成30年12月9日 | 佐久創造館 | 長野県佐久創造館で継続的に活動する大人・児童の合唱団や地域の合唱を愛する有志、プロの奏者のクリニックを受けた吹奏楽を学ぶ学生・生徒がプロオーケストラと共演するコンサートを実現することを目的としている。併せて、一連の活動を通して佐久地域の音楽文化を担う人材の育成を狙いとしています。このプロジェクトは地域の音楽文化を担っている多くの住民の方の協力を得ながら地域の文化力を発展させ、地域の活性化につながることを目的としている。 | 参加者はプロのオーケストラとの共演により質の高い創作活動への到達感や創造の喜びを味わい、聴衆も音楽文化に対する喜びを共有し、地域の音楽力の発展に寄与する。 | 出演者・スタッフ | 300,000 円 | 300,000 円 |
| | | 270人 | | | | | | | 入場者 | | |
| B | | (内佐久市在住) | | | | | | | 800人 | | |
| 6 | 佐久駒場翰墨会 | 19人 | 東洋の優れた芸術である水墨画の良さを理解し広く普及に努める。水墨画の伝統技法を正しく継承し、次世代に引き継ぐ。現代における新しい水墨画の可能性を探求する。 | 第23回 佐久駒場翰墨会 水墨画展 | 平成30年6月15日 ～ 平成30年6月19日 | 佐久創造館 | 東洋の優れた芸術である水墨画の作品を発表し、会員相互の切磋琢磨を図り、技術・表現の向上を図る。伝統的ならびに、現代的水墨画の良さを伝え、芸術文化の振興に努める。 | 水墨画という伝統的絵画の良さを理解してもらい、東洋芸術の振興に役立てる。また、会員の技術向上の意欲を高める。 | 出演者・スタッフ | 53,000 円 | 53,000 円 |
| | | 17人 | | | | | | | 入場者 | | |
| A | | (内佐久市在住) | | | | | | | 350人 | | |
| | | 8人 | | | | | | | | | |

平成30年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 申請 団体一覧

(2018.10/12現在)

| No. | 団体名 | 団体構成 | 活動目的 | 事業名称 | 開催期間 | 開催場所 | 事業目的 | 見込んでいる効果 | 参加者見込み | 補助申請額 | 交付決定額 |
|-----|----------|----------|---|----------------------|-----------------------------|-----------|--|--|----------|----------|----------|
| 7 | コーラル・ノザワ | 17人 | 地域に根ざし、女声コーラスを通して、豊かな人間性の淘汰と自己実現を図るとともに、会員相互の親睦を図り、ともに高めあう環境づくりを目指す。 | コーラル・ノザワ 第15回セタコンサート | 平成30年7月14日 | 佐久平交流センター | 会員の技術向上を目指して練習した成果を発表し、合唱を通して、お客様と共に音楽を楽しむ。 | 団員が研鑽を重ね、楽しく活動している様子を見ていただくことで、お客様も元気になっていただく。また、地元で活動しているアマチュア演奏家をゲストに招くことでお客様に幅広く音楽を楽しんでいただく機会を提供する。 | 出演者・スタッフ | 86,000 円 | 86,000 円 |
| | | 40人 | | | | | | | 入場者 | | |
| A | | (内佐久市在住) | | | | | | | 420人 | | |
| 8 | 佐久市民写生会 | 30人 | 佐久地域の美術振興と、会員相互の親睦を図り、地方文化の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行なう。写生会、勉強会の開催、春秋の研修写生会、佐久市民写生会展等の開催、各展覧会への参加、美術館等の鑑賞。 | 第53回 佐久市民写生会展 | 平成30年8月4日 ～ 平成30年8月8日 | 野沢会館 | 佐久地域の芸術文化の視野が広がり、地域住民が心豊かな潤いある社会の実現を目指して、芸術文化の向上を図る。 | 絵画展を鑑賞してもらうことにより美術に関心をもってもらおう。 | 出演者・スタッフ | 43,000 円 | 43,000 円 |
| | | 60人 | | | | | | | 入場者 | | |
| A | | (内佐久市在住) | | | | | | | 300人 | | |

平成30年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 申請 団体一覧

(2018.10/12現在)

| No. | 団体名 | 団体構成 | 活動目的 | 事業名称 | 開催期間 | 開催場所 | 事業目的 | 見込んでいる効果 | 参加者見込み | 補助申請額 | 交付決定額 |
|-----|------|------|---|-------------------|-------------------------------|---------------|--|---|----------|-----------|-----------|
| 9 | 瑠璃の会 | 5人 | 地元で演奏活動を志す音楽家を支援し、コンサート企画運営により地域文化発展の一翼を担う。 | 第6回 ゆめ いろコンサート | 平成30年9月9日 | 佐久平交流 センター | 地元で活動する音楽家の演奏を市民に広く楽しんでいただき、地域の音楽文化の発展に貢献する。 | 演奏に対する研鑽意欲が向上し、地域の音楽文化の発展に貢献できる。 | 出演者・スタッフ | 100,000 円 | 100,000 円 |
| | | 31人 | | | | | | | | | |
| | | 入場者 | | | | | | | | | |
| A | | 3人 | | | | | | 235人 | | | |
| 10 | 岳澄会 | 69人 | 美術活動を通して、会員相互の交流を図り、地域において美術への関心を高める。 | 第22回 岳 澄展 | 平成30年8月11日 ～ 平成30年8月16日 | 野沢会館 | 美術を愛好する同好の者が集い、卒業後も在校生と一緒に作品を展示し、互いに技術を磨き感性を高めるとともに故郷での展覧会を通じ、地域の交流を深める。 | 趣味で美術制作を続ける高齢者を元気にする、また、若者に美術・デザイン・映像・建築などの分野で活躍のもととなるセンスを養う。 | 出演者・スタッフ | 100,000 円 | 100,000 円 |
| | | 80人 | | | | | | | | | |
| | | 入場者 | | | | | | | | | |
| A | | 21人 | | | | | | 300人 | | | |

平成30年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 申請 団体一覧

(2018.10/12現在)

| No. | 団体名 | 団体構成 | 活動目的 | 事業名称 | 開催期間 | 開催場所 | 事業目的 | 見込んでいる効果 | 参加者見込み | 補助申請額 | 交付決定額 |
|-----|--------------|----------|--|---------------------|-------------|-----------|---|---|----------|-----------|-----------|
| 11 | 佐久平合奏団招聘ユニット | 9人 | 佐久出身及び佐久に縁のある音楽家を招聘して、佐久の方に室内楽身近に感じてもらうことを目的としている。 | 佐久平合奏団サマーコンサート 2018 | 平成30年8月25日 | 佐久平交流センター | ウイナワルツや弦楽合奏の名曲を、佐久平合奏団独自の楽器編成でお客様からご年配の方々に楽しんでいただく。演奏会を通して楽員の演奏力向上を目指したい。 | オーケストラの名曲を弦楽合奏とピアノ出身に楽しんでいただける演奏会を増やしていける。 | 出演者・スタッフ | 100,000 円 | 100,000 円 |
| | | 15人 | | | | | | | | | |
| A | | (内佐久市在住) | | | | | | | 入場者 | | |
| | | 9人 | | | | | | | 350人 | | |
| 12 | 男声合唱団FFソサエティ | 13人 | 同好の集いとして週1回の練習及び2年に1度の発表会により技術向上を図る。声を出すことにより健康維持会員相互の親睦を図ることも目的としている。 | FFソサエティ演奏会 | 平成30年10月14日 | 佐久平交流センター | 日々の練習の成果を発表し、浅間山麓男声合唱団と共に、お客さまに男声合唱団のハーモニーを楽しんでもらう | 男声合唱団の素晴らしさを知ってもらい。発表会を開催することにより会員の技術向上を図る。 | 出演者・スタッフ | 100,000 円 | 100,000 円 |
| | | 41人 | | | | | | | | | |
| A | | (内佐久市在住) | | | | | | | 入場者 | | |
| | | 10人 | | | | | | | 400人 | | |

| No. | 団体名 | 団体構成 | 活動目的 | 事業名称 | 開催期間 | 開催場所 | 事業目的 | 見込んでいる効果 | 参加者見込み | 補助申請額 | 交付決定額 |
|-----|-------------------|----------|---|-----------------------------|-------------|---------|--|--|----------|----------|----------|
| 13 | 吉祥かたり衆 | 10人 | 演劇で社会貢献する、身近な場所で文化活動を行なう。地域の交流の場となるような企画を行う。 | お寺で「源氏物語」を聴く | 平成30年8月2日 | 小林寺 | 寺院を会場に、千年以上昔の源氏物語の原文の語りを聴き、味わってもらう。箏生演奏・舞踊コラボレーションにより、和文化表現の重なりを楽しんでもらう。 | 源氏物語の研究者の語り、解説を聴くことにより日本文化の奥深さ・魅力を味わうことができる。 | 出演者・スタッフ | 57,000 円 | 57,000 円 |
| | | (内佐久市在住) | | | | | | | 13人 | | |
| | | 5人 | | | | | | | 入場者 | | |
| A | | | | | | | | | | | |
| 14 | コスモスターズ・ジャズオーケストラ | 19人 | 佐久に初心者からベテランまで誰でも参加できるビッグバンド形態のジャズバンドを作りたいという思いから発足。小学生から高齢者まで様々なメンバーで構成。個々のレベルアップによりビッグバンド演奏を楽しむことを追究している。 | コスモスターズ・ジャズオーケストラ 第15回定期演奏会 | 平成30年11月11日 | 交流文化館浅科 | 1年間の成果発表として開催。地元の方々にビッグバンドの演奏を楽しんでいただき、さらに新メンバー加入につなげられるきっかけの場としたい。 | 日頃聴くことのないビッグバンドの生演奏を聴くことでジャズを好きになっていただきたい。 | 出演者・スタッフ | 58,000 円 | 58,000 円 |
| | | (内佐久市在住) | | | | | | | 29人 | | |
| | | 10人 | | | | | | | 入場者 | | |
| A | | | | | | | | | | | |

平成30年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 申請 団体一覧

(2018.10/12現在)

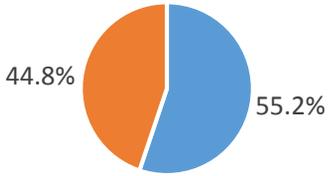
| No. | 団体名 | 団体構成 | 活動目的 | 事業名称 | 開催期間 | 開催場所 | 事業目的 | 見込んでいる効果 | 参加者見込み | 補助申請額 | 交付決定額 |
|-----|------------|------|---|--------------------------|-------------|---------------|---|---|----------|-----------|-----------|
| 15 | 佐久吹奏 楽団 | 30人 | 音楽を通じて団員相互の 親睦を深め、地域の文化 及び音楽の振興発展に寄 与することを目的とする。 | 佐久吹奏楽 団 第35回 定期演奏会 | 平成30年11月25日 | 佐久市コスモ ホール | 日頃の練習の成果を発表 し、ご来場のお客様に吹 奏楽の演奏を楽しんでい ただく。 | コンサートを鑑賞する機 会を提供し、多くのお客様 に吹奏楽の楽しさを知っ てもらうことで、音楽文化 の振興が図られる。 | 出演者・スタッフ | 100,000 円 | 100,000 円 |
| | | 47人 | | | | | | | | | |
| | | 入場者 | | | | | | | | | |
| A | | 26人 | | | | | | 500人 | | | |

| | | |
|----|-------------|-------------|
| 合計 | 1,468,000 円 | 1,468,000 円 |
| 平均 | 97,867 円 | 97,867 円 |

佐久市の文化・芸術に関するアンケート (平成30年度実施 年代別)

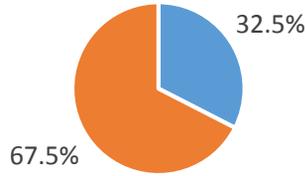
(1)性別を選択してください。

(1)20代



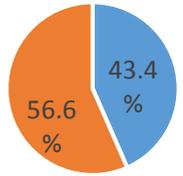
■男 ■女

(1)30代



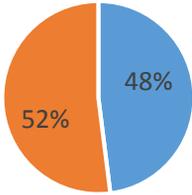
■男 ■女

(1)40代



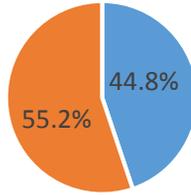
■男 ■女

(1)50代



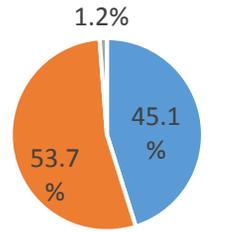
■男 ■女

(1)60代



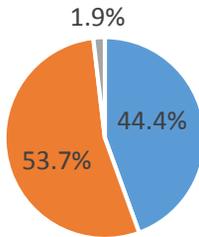
■男 ■女

(1)70代



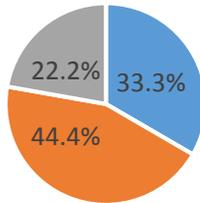
■男 ■女 ■無回答

(1)80代以上



■男 ■女 ■無回答

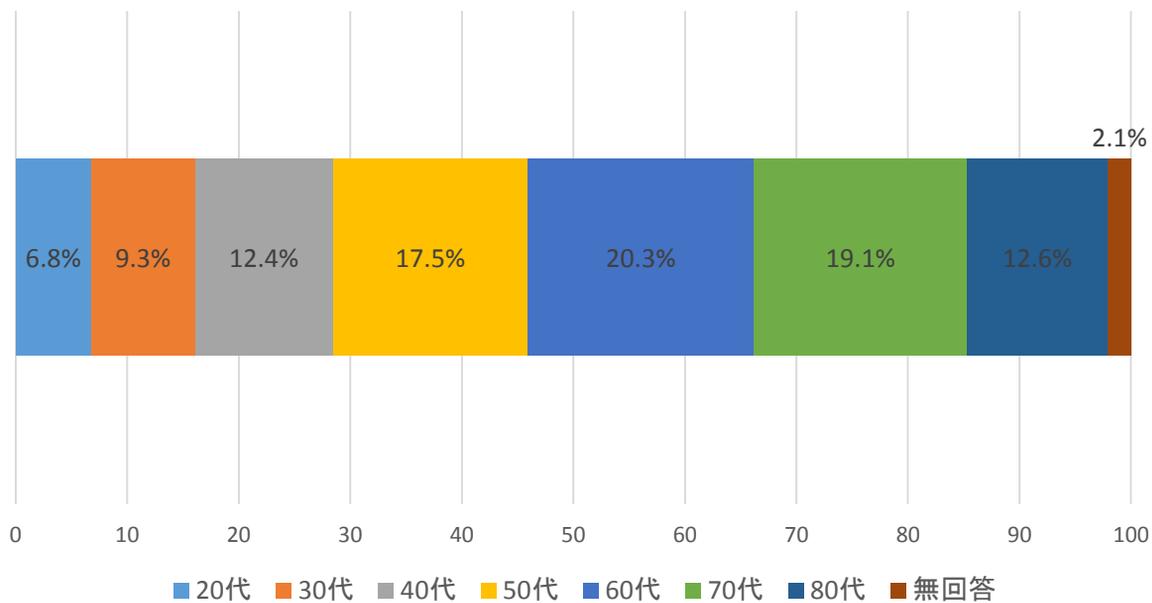
(1)年齢無回答



■男 ■女 ■無回答

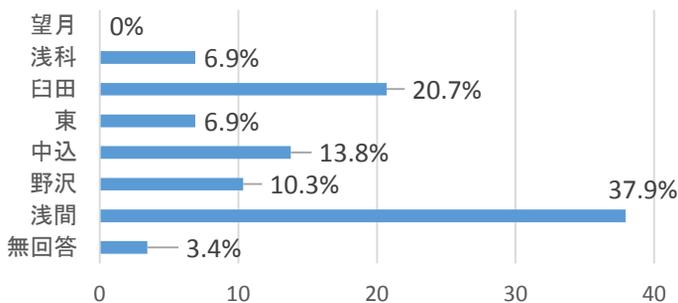
(2)年代を選択してください。

(2)年代別割合

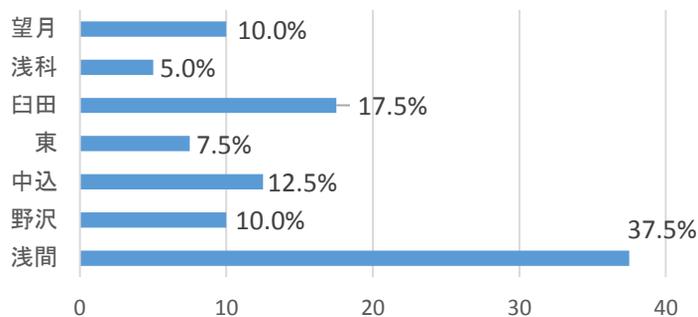


(3)お住いの地区を選択してください。

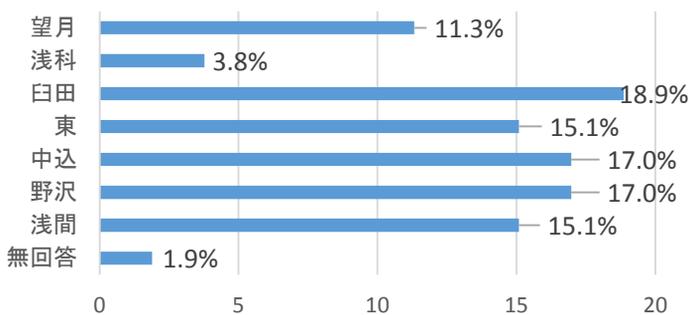
(3) 20代



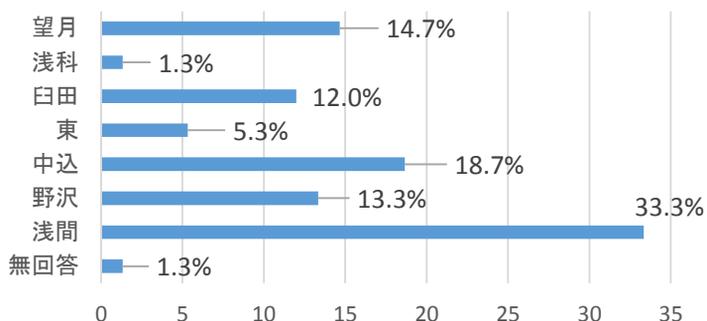
(3) 30代



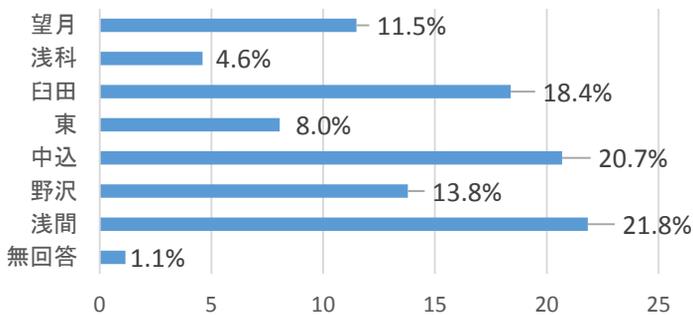
(3) 40代



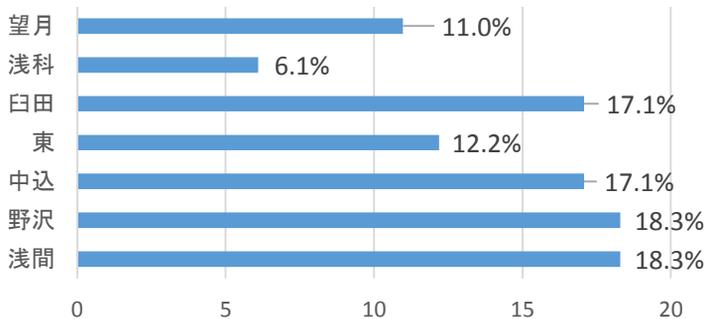
(3) 50代



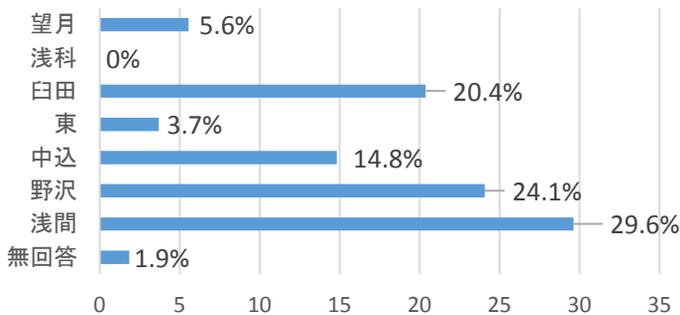
(3) 60代



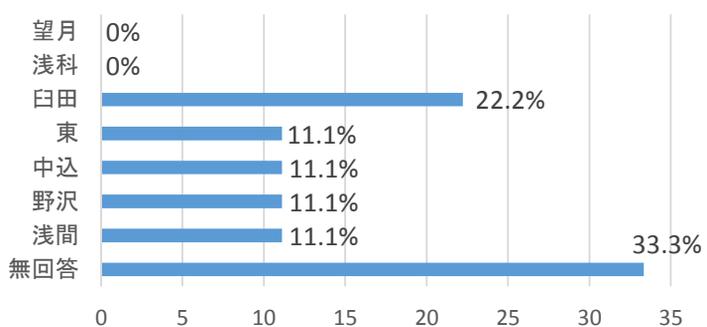
(3) 70代



(3) 80代

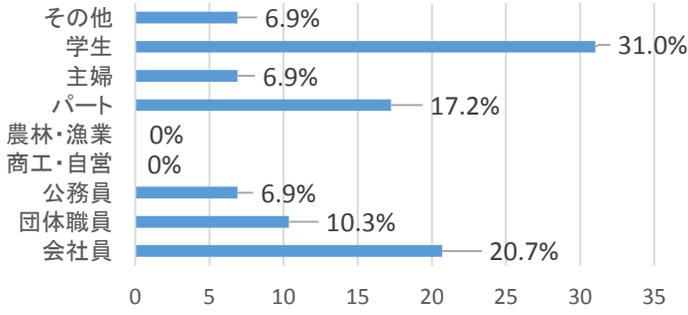


(3) 年齢無回答

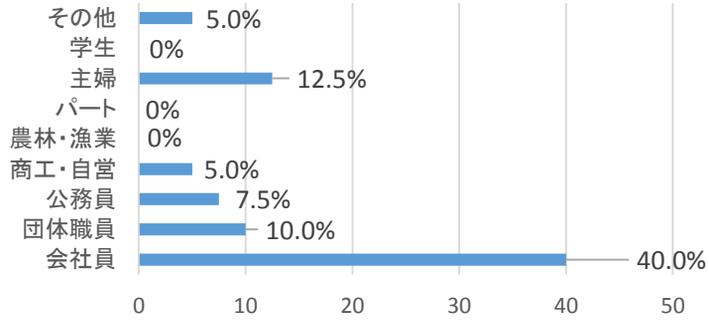


(4)職業を選択してください。

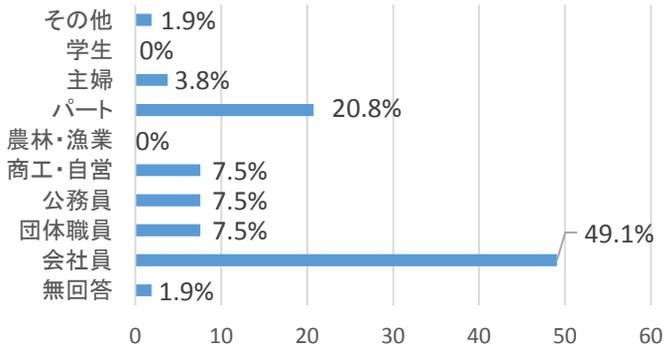
(4) 20代



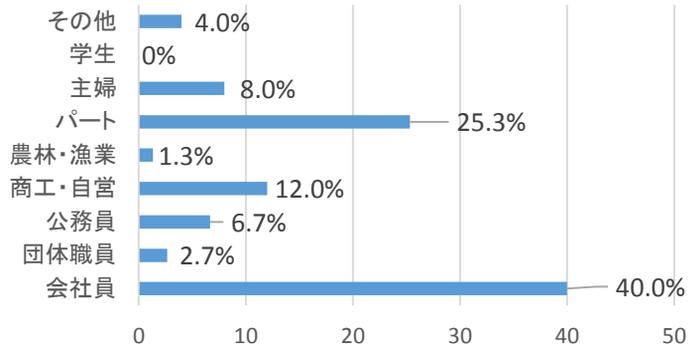
(4) 30代



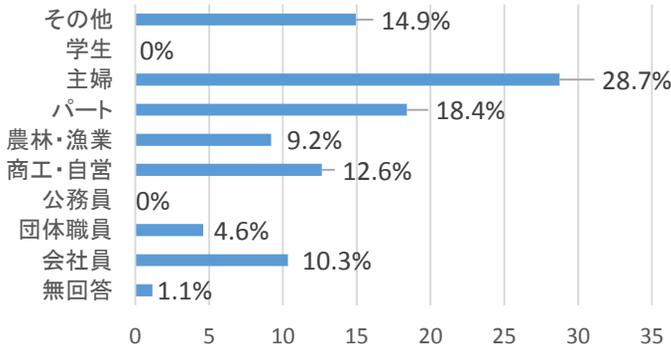
(4) 40代



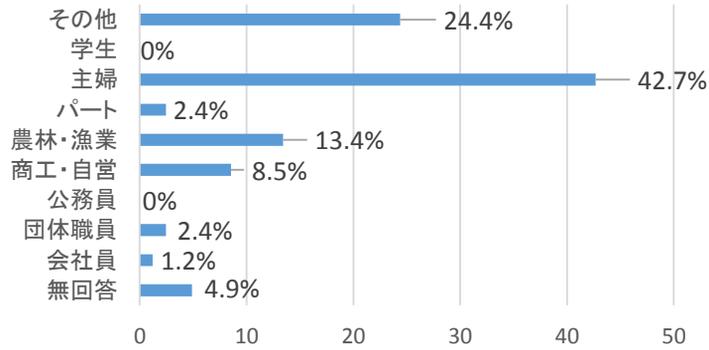
(4) 50代



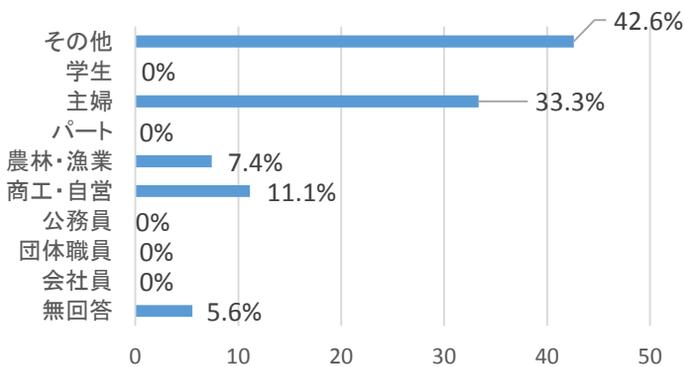
(4) 60代



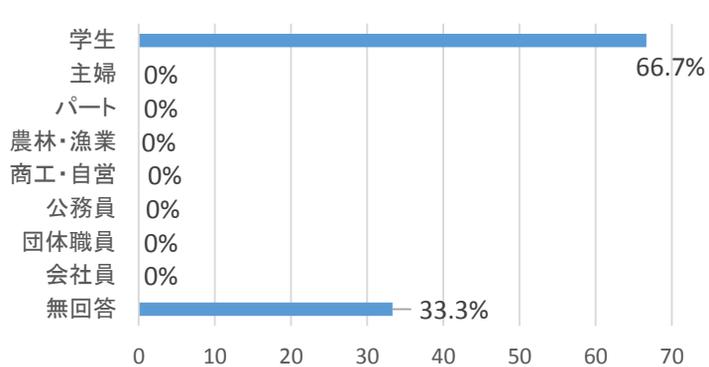
(4) 70代



(4) 80代

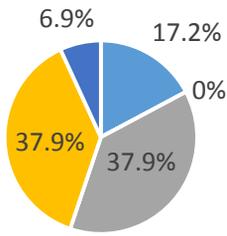


(4) 年齢無回答



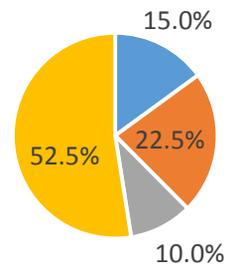
(5) 市内在住年数を選択してください(合併前を含みます)。

(5) 20代



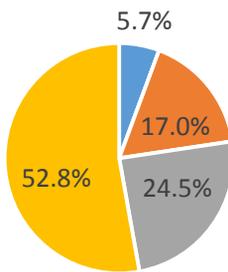
■ 5年未満 ■ 5~10年 ■ 11~20年 ■ それ以上 ■ 無回答

(5) 30代



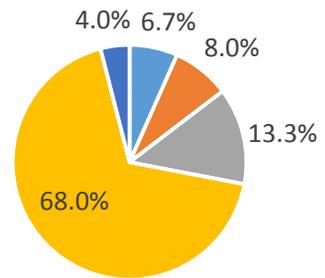
■ 5年未満 ■ 5~10年 ■ 11~20年 ■ それ以上

(5) 40代



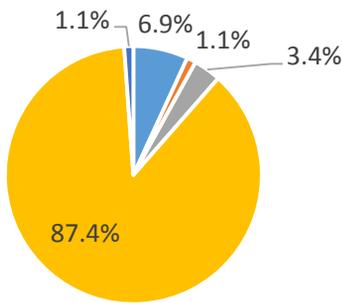
■ 5年未満 ■ 5~10年 ■ 11~20年 ■ それ以上

(5) 50代



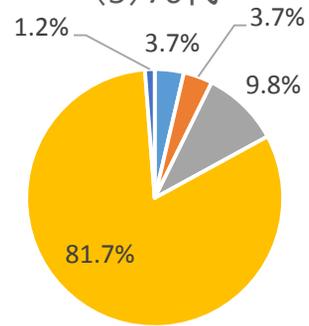
■ 5年未満 ■ 5~10年 ■ 11~20年 ■ それ以上 ■ 無回答

(5) 60代



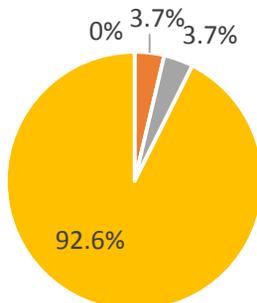
■ 5年未満 ■ 5~10年 ■ 11~20年 ■ それ以上 ■ 無回答

(5) 70代



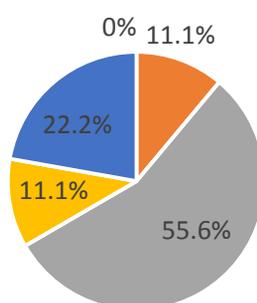
■ 5年未満 ■ 5~10年 ■ 11~20年 ■ それ以上 ■ 無回答

(5) 80代以上



■ 5年未満 ■ 5~10年 ■ 11~20年 ■ それ以上

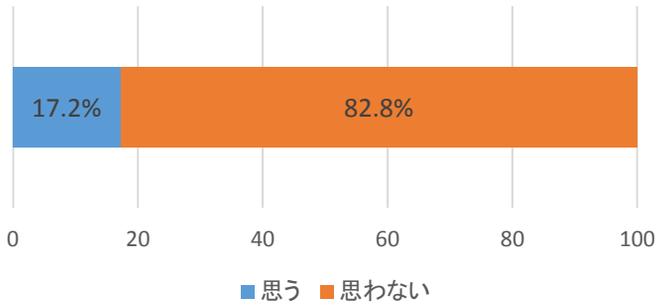
(5) 年齢無回答



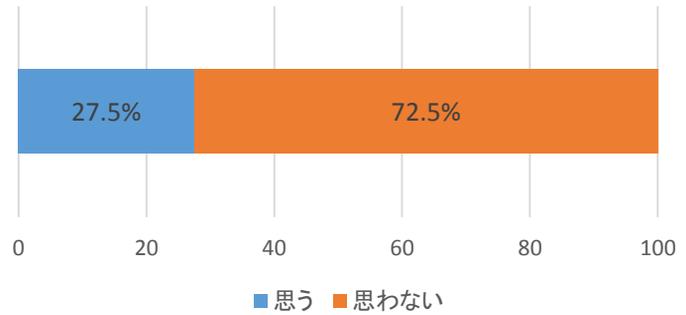
■ 5年未満 ■ 5~10年 ■ 11~20年 ■ それ以上 ■ 無回答

(6)佐久市は、文化・芸術が盛んなまちと思いますか。

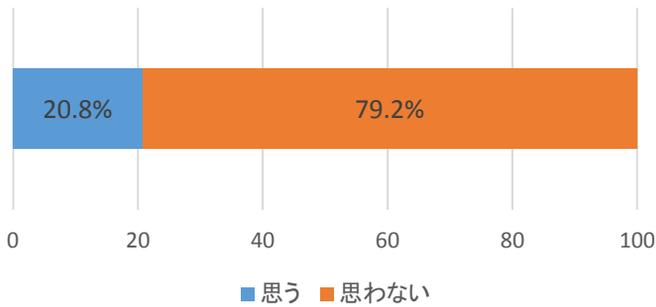
(6)20代



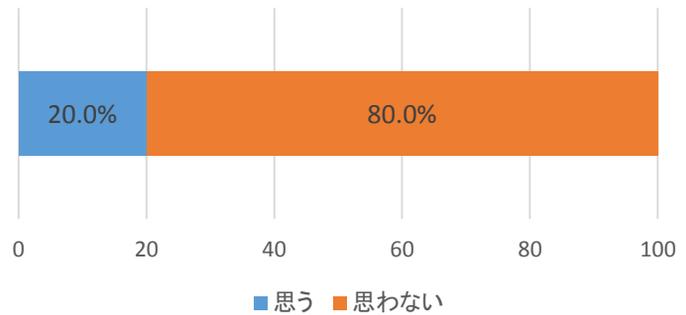
(6)30代



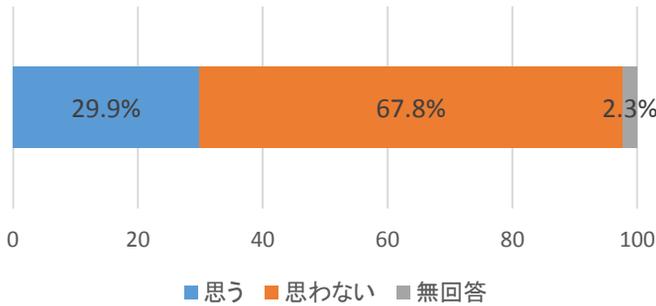
(6)40代



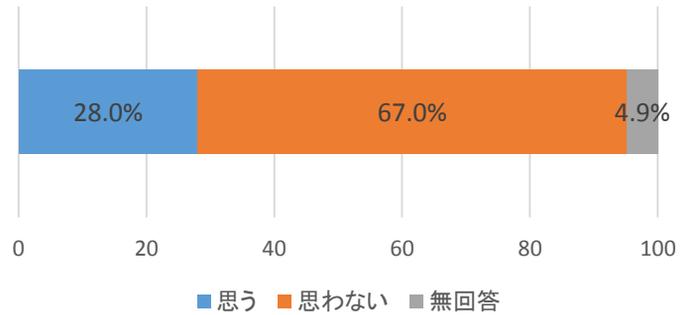
(6)50代



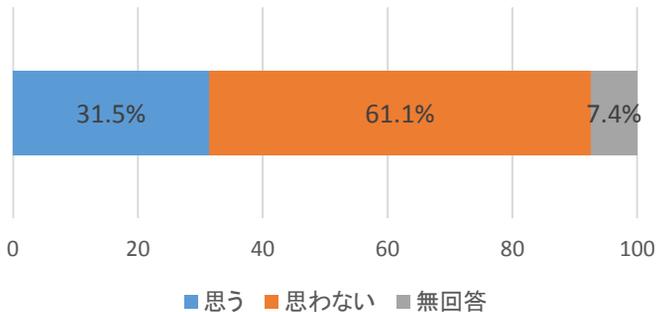
(6)60代



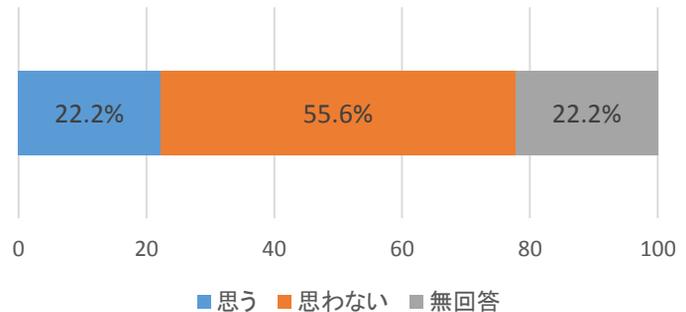
(6)70代



(6)80代

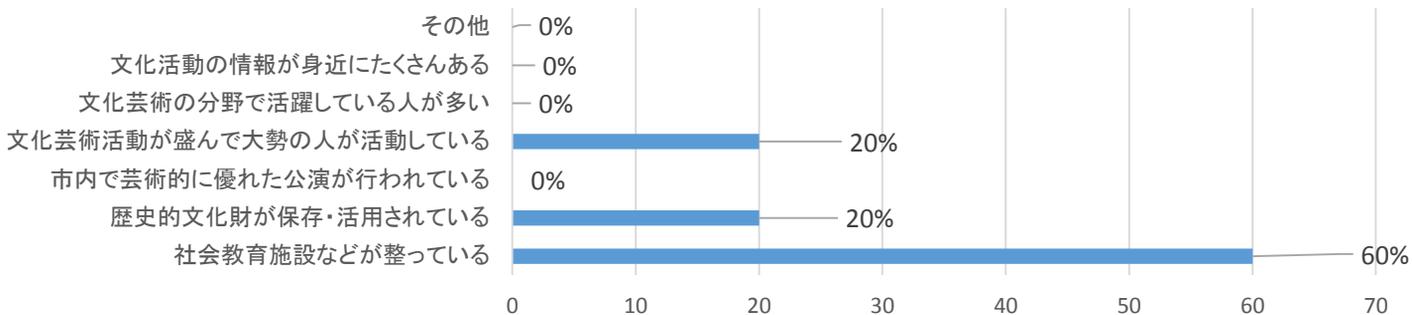


(6)年齢無回答

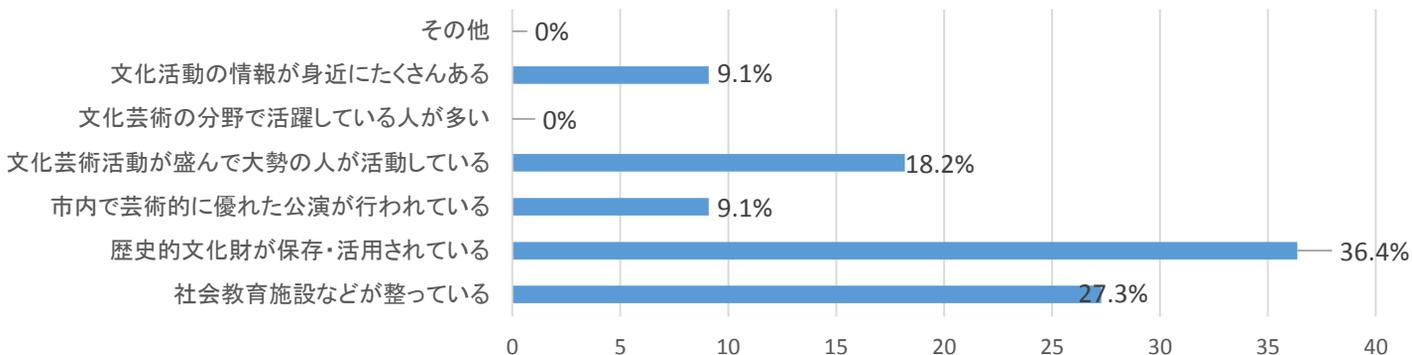


(6-1)盛んだと「思う」理由。

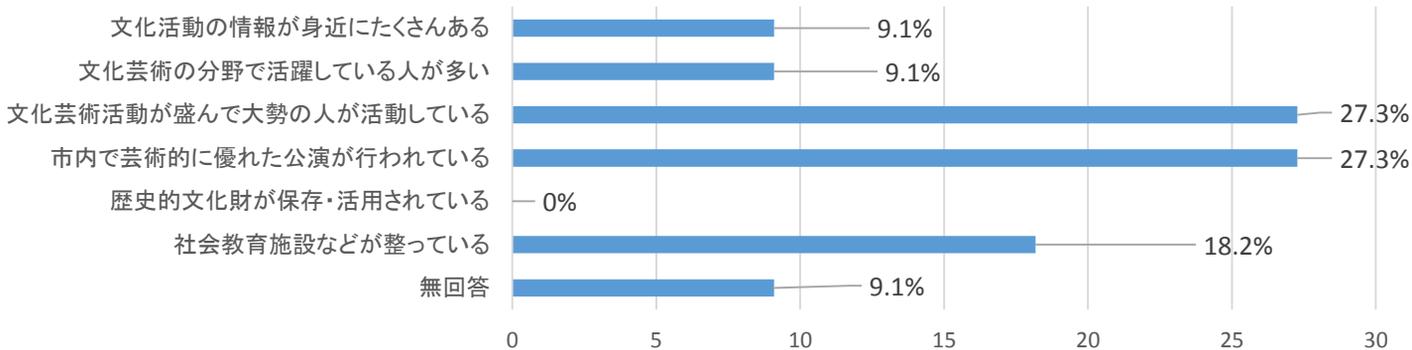
(6-1)20代



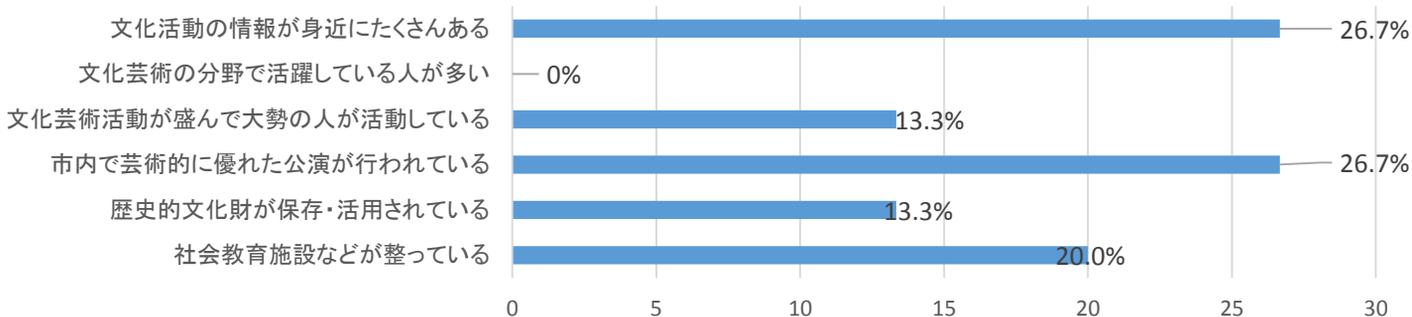
(6-1)30代



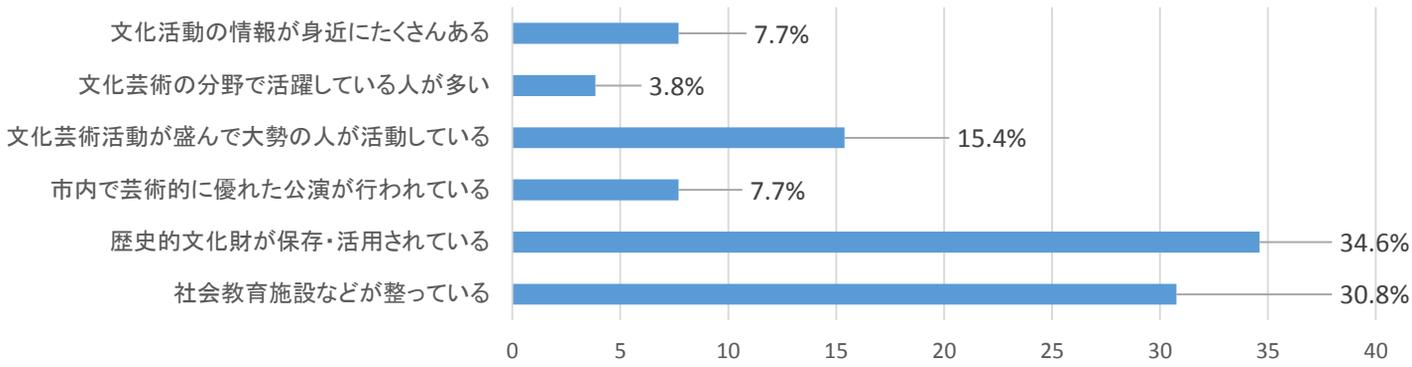
(6-1)40代



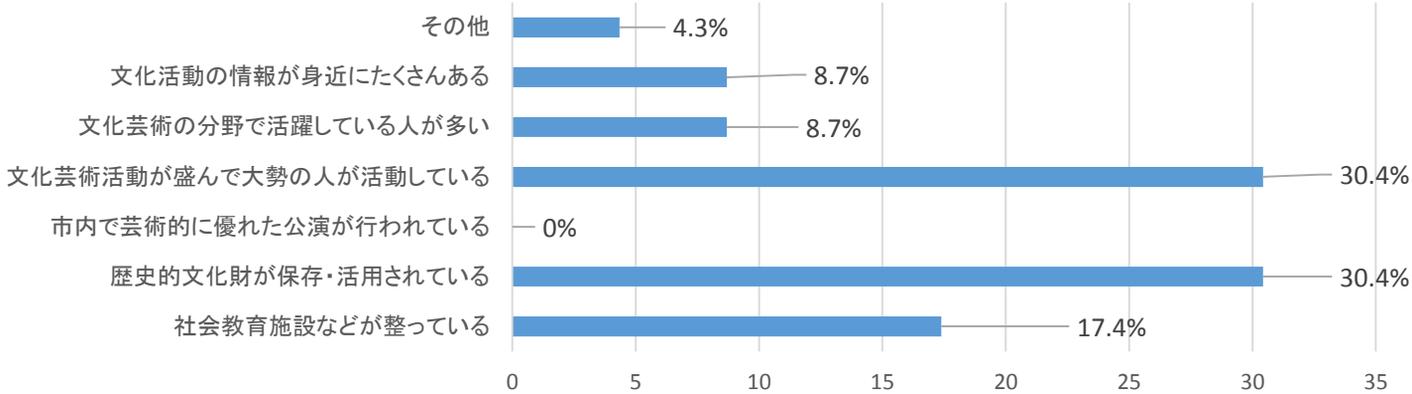
(6-1)50代



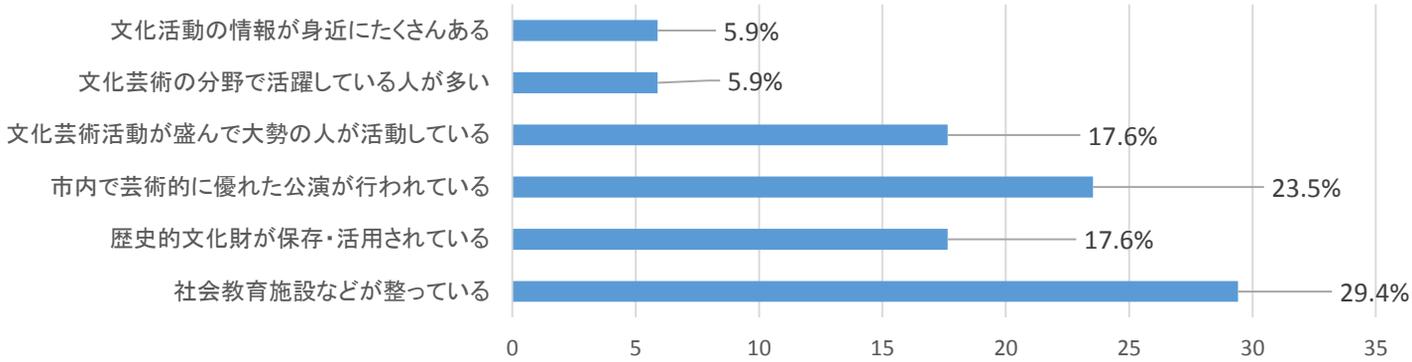
(6-1)60代



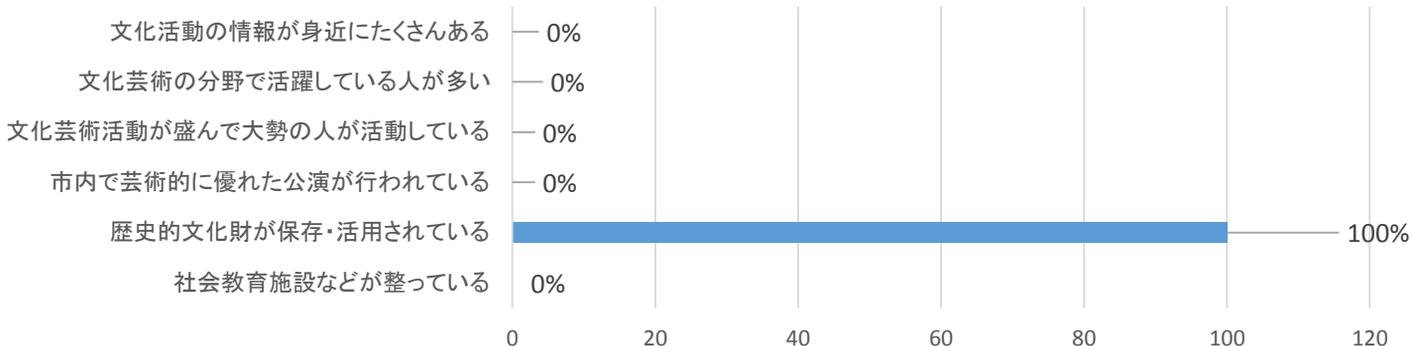
(6-1)70代



(6-1)80代以上

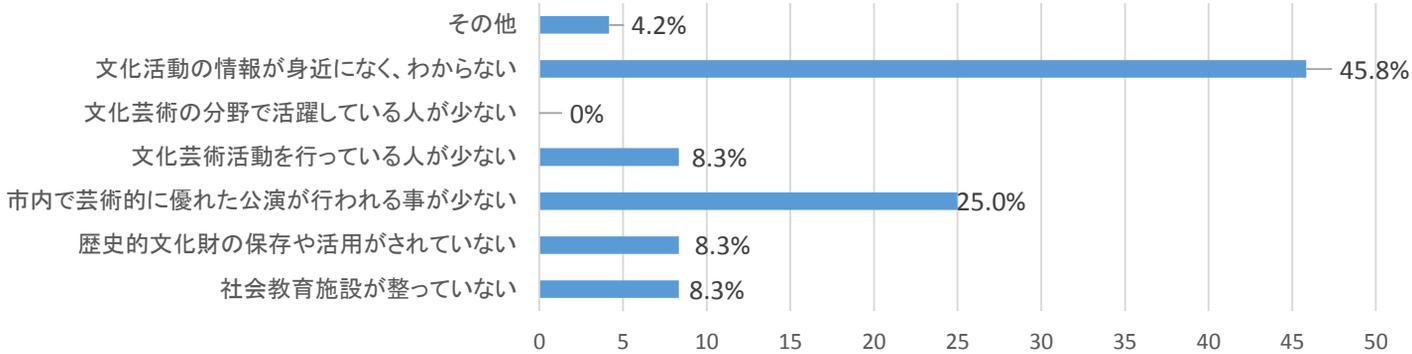


(6-1)年齢無回答

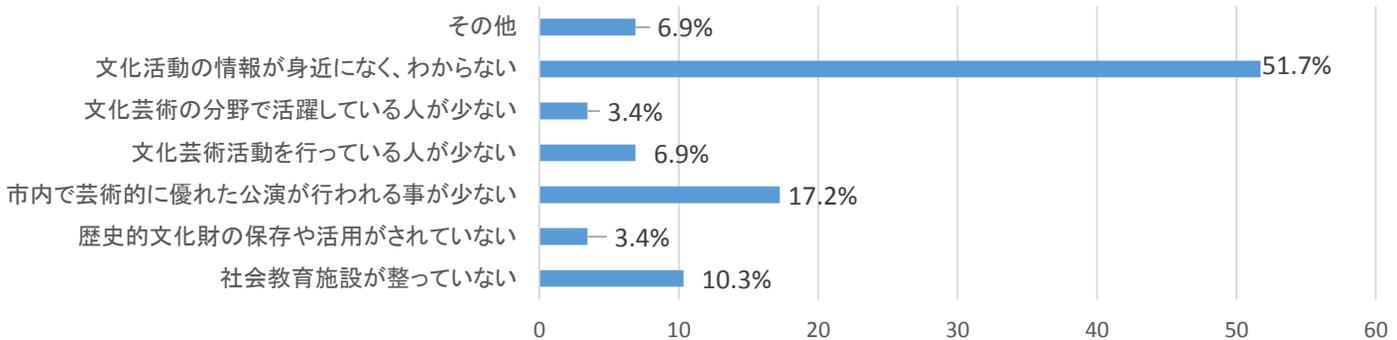


(6-2)盛んだと「思わない」理由。

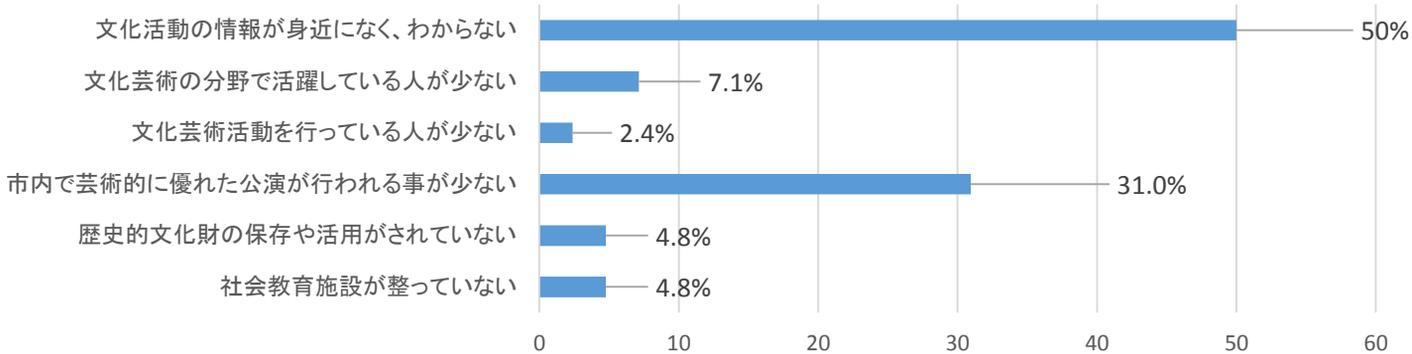
(6-2)20代



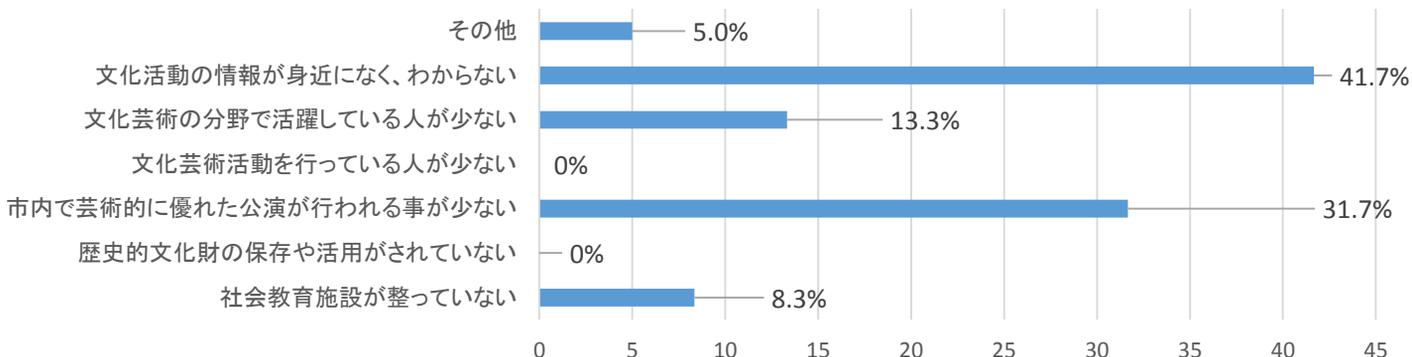
(6-2)30代



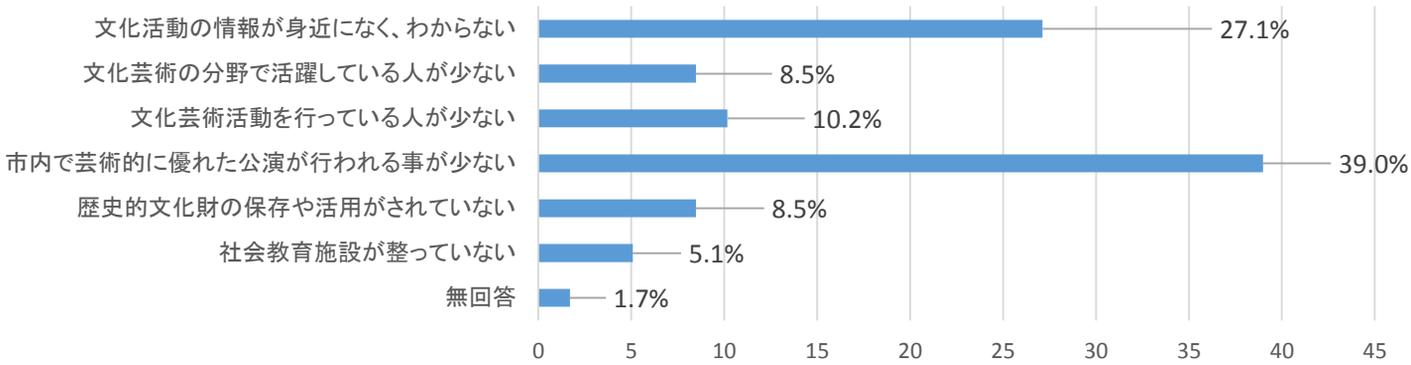
(6-2)40代



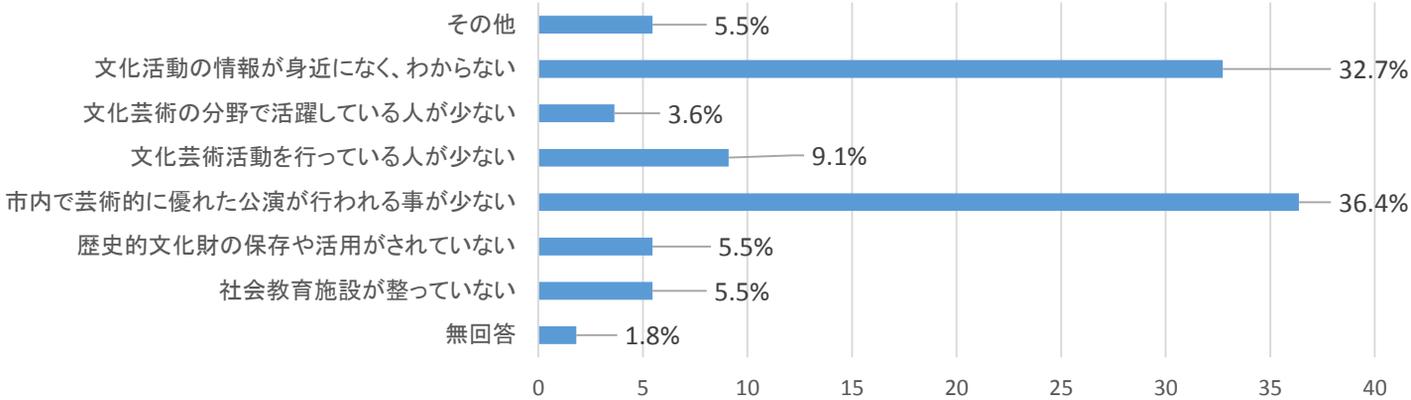
(6-2)50代



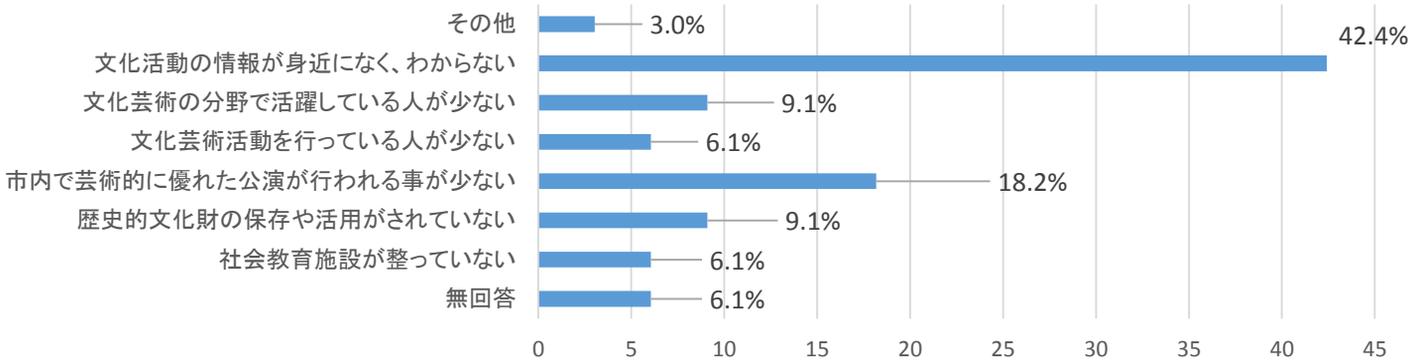
(6-2)60代



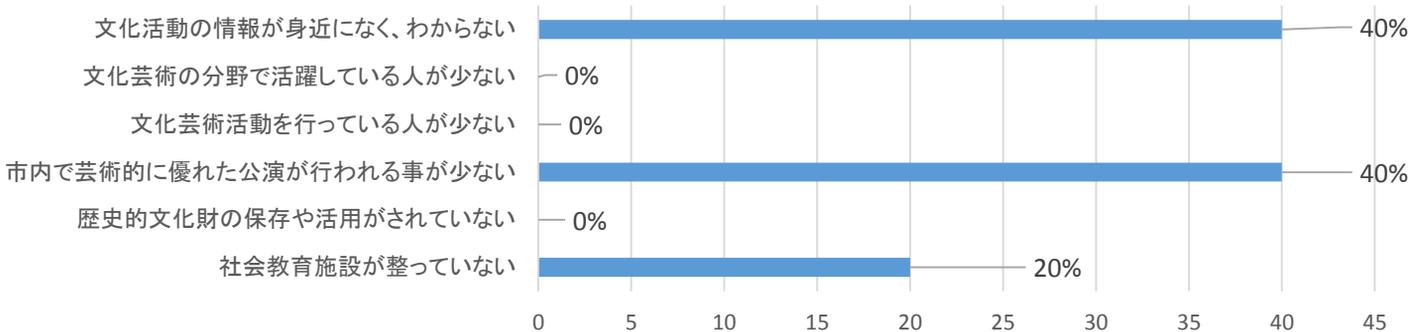
(6-2)70代



(6-2)80代

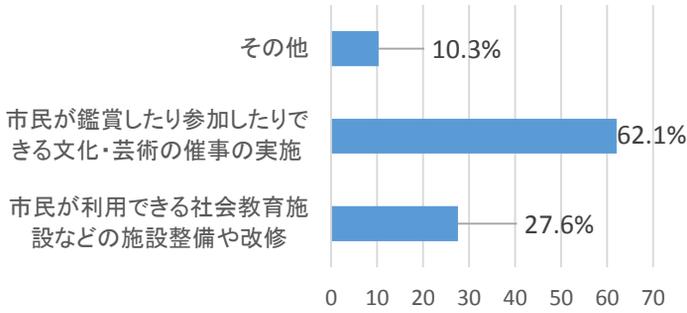


(6-2)年齢無回答

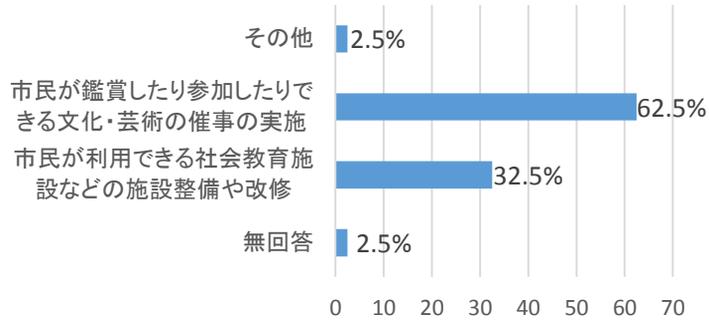


(7)佐久市の文化・芸術に関する事業として、より重要だと思うものはどれですか。

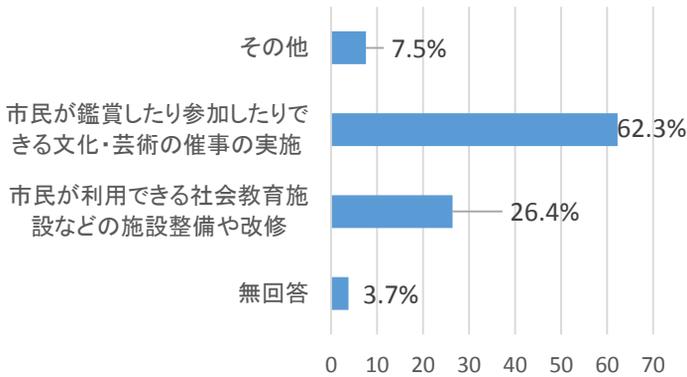
(7)20代



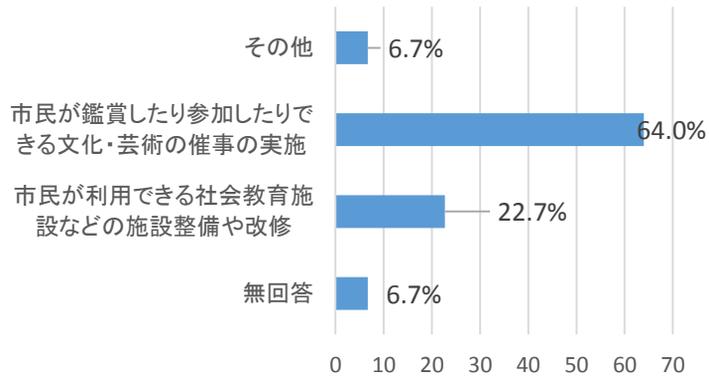
(7)30代



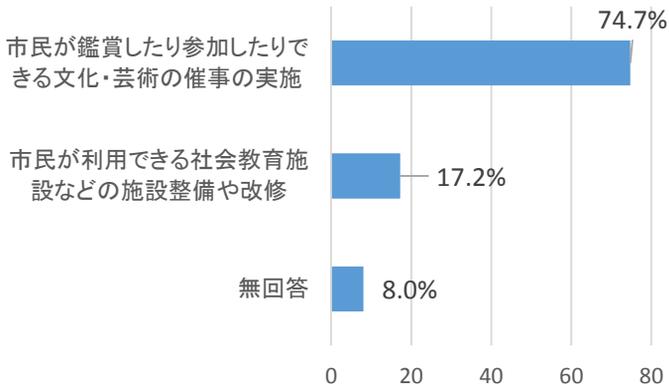
(7)40代



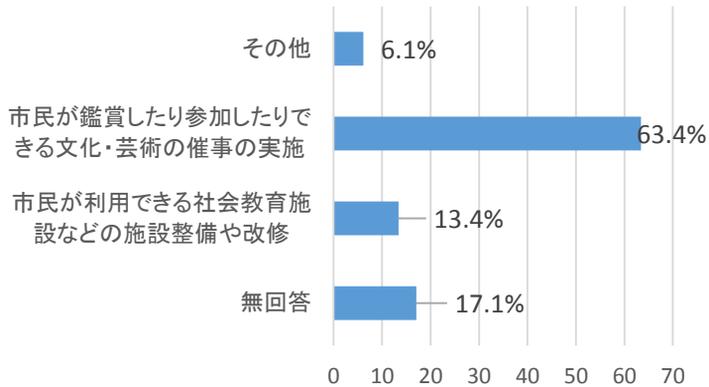
(7)50代



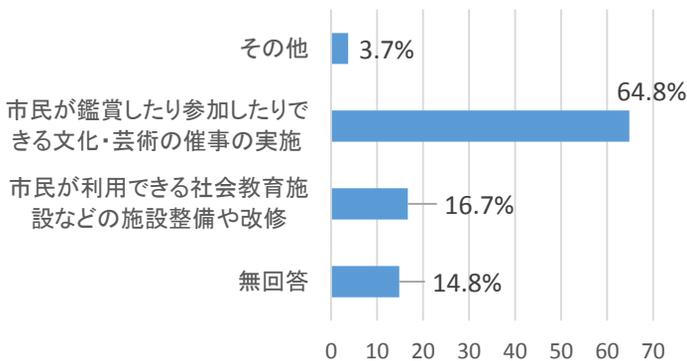
(7)60代



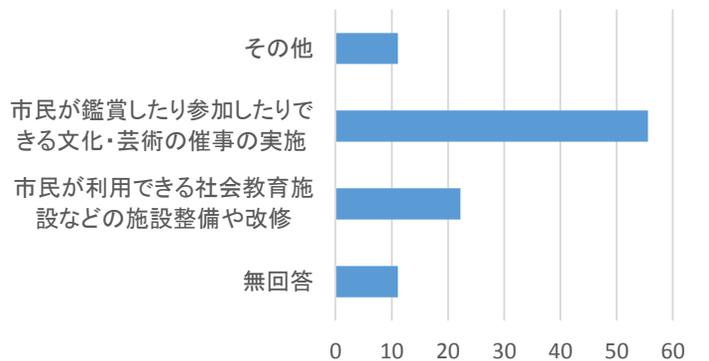
(7)70代



(7)80代

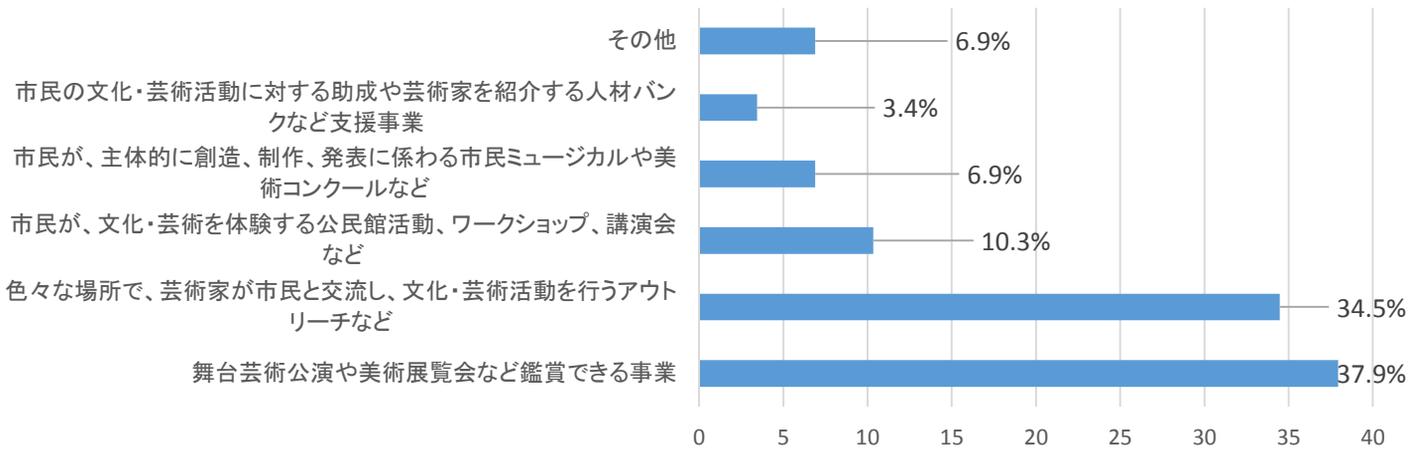


(7)年齢無回答

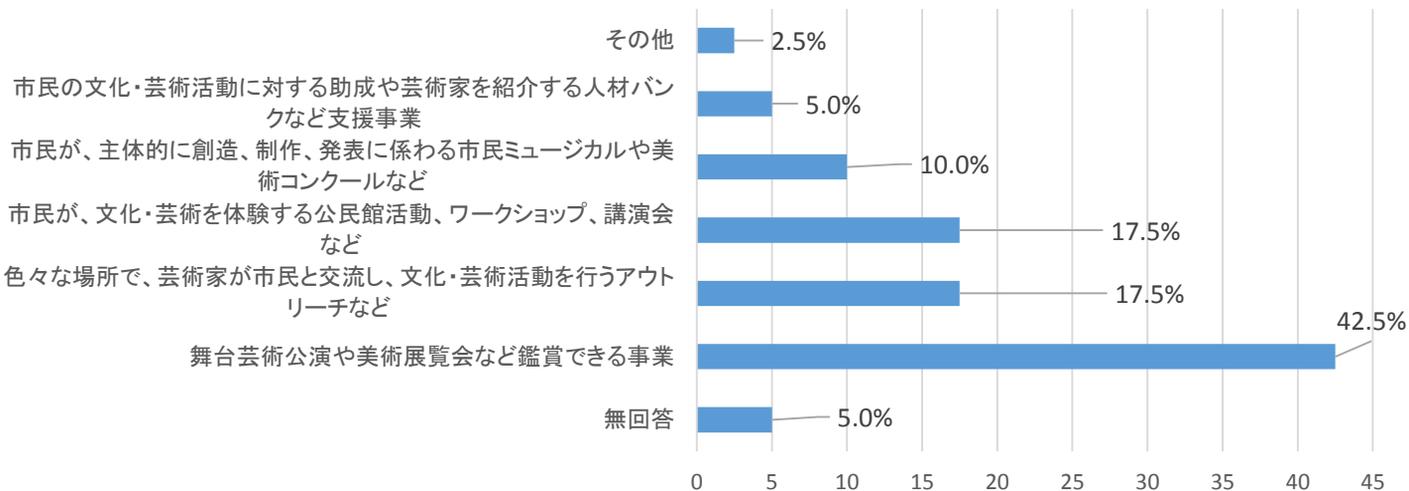


(8)文化・芸術の催事として、どんな事業を実施してもらいたいですか。

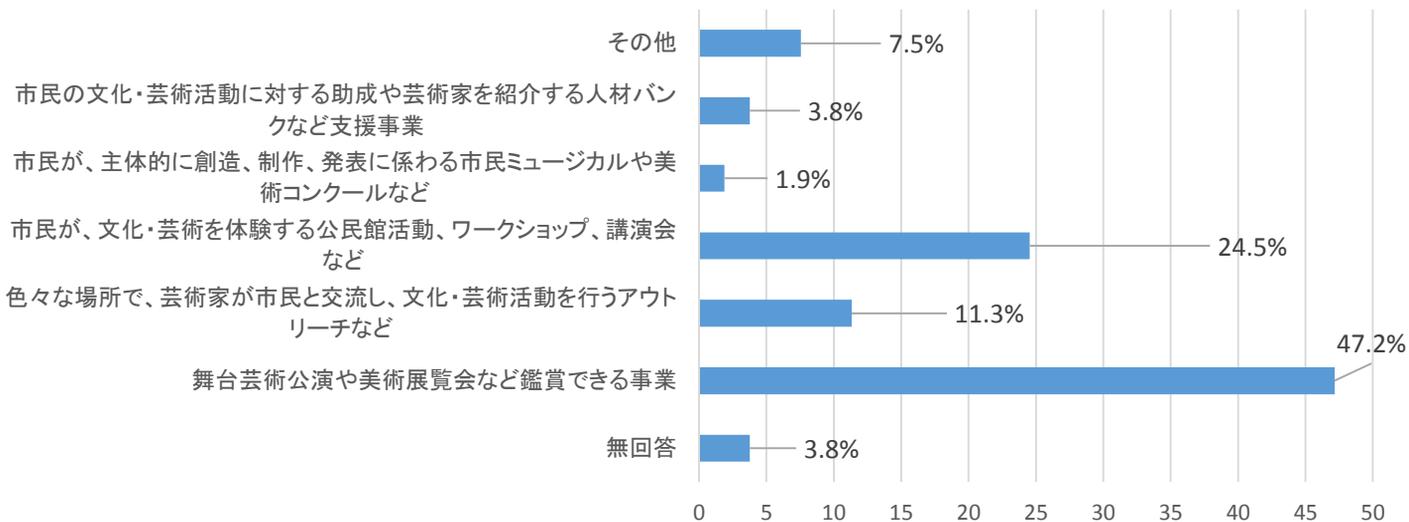
(8)20代



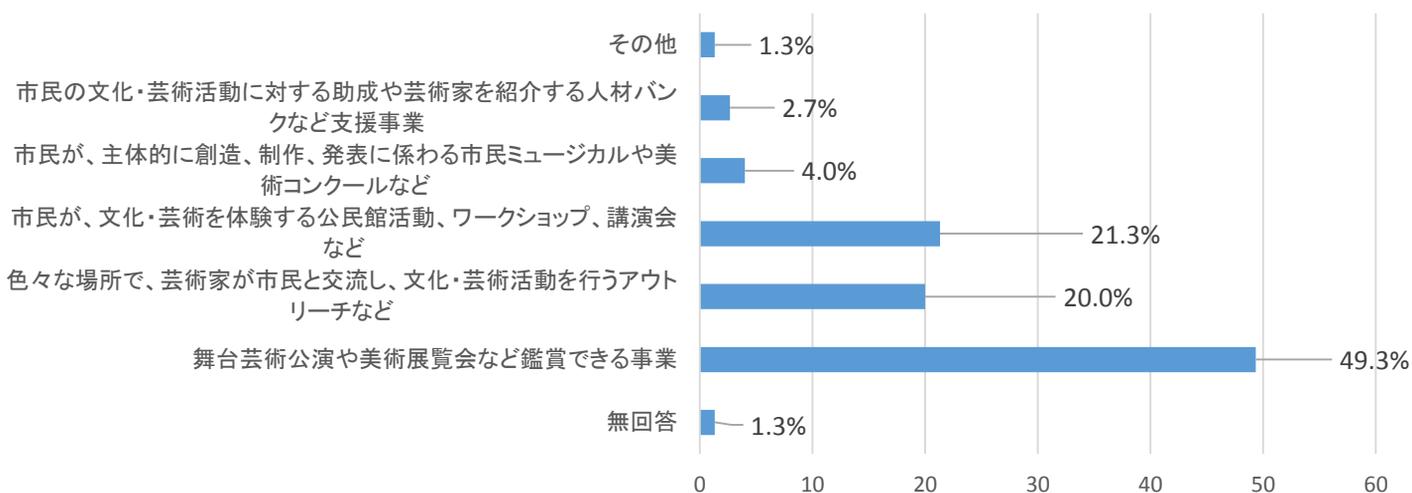
(8)30代



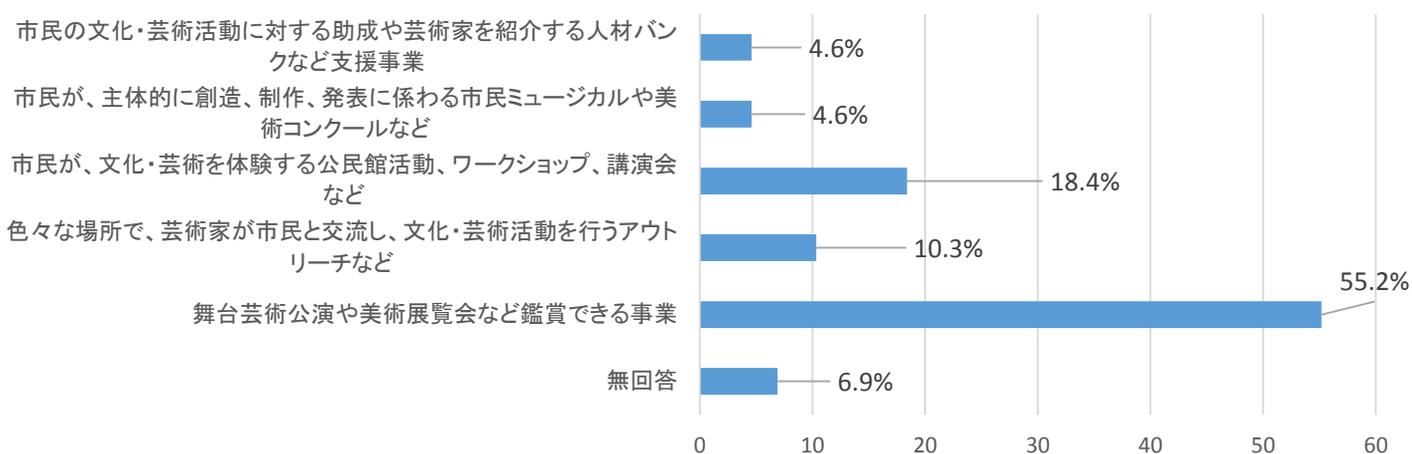
(8)40代



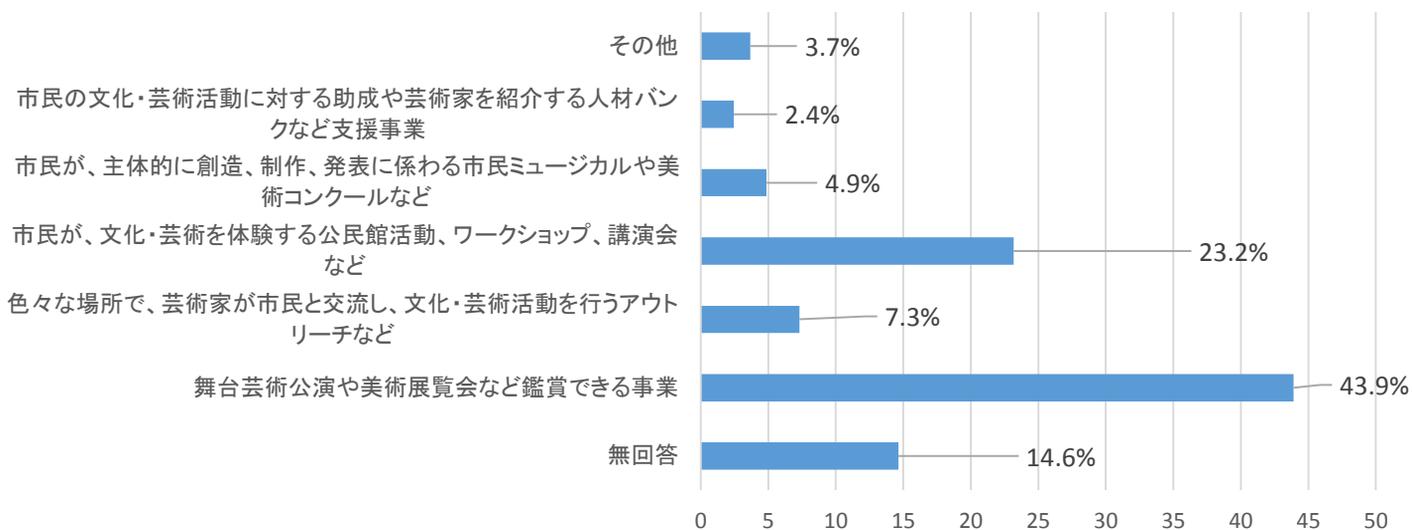
(8)50代



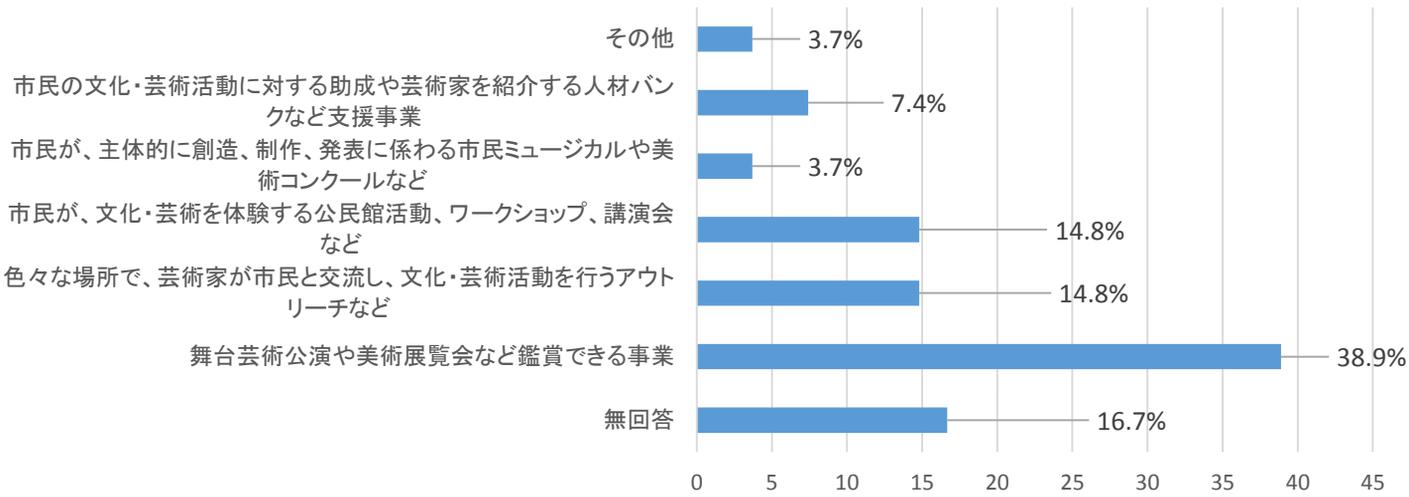
(8)60代



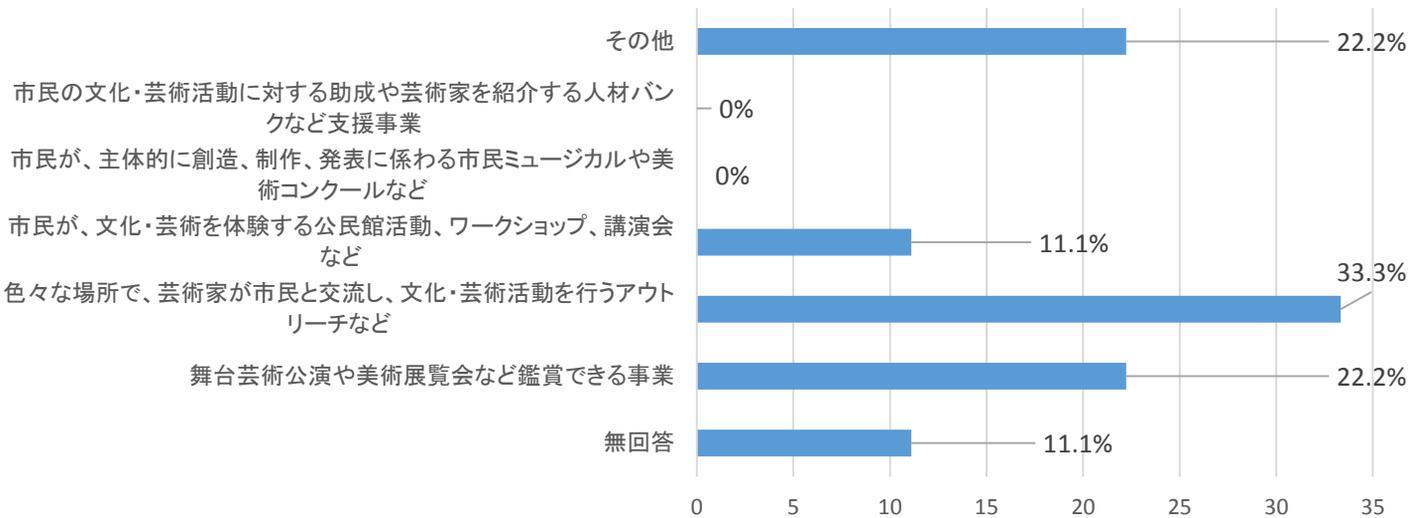
(8)70代



(8)80代以上



(8)年齢無回答



【質問 9】 最後に、佐久市の文化振興に関してご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

●20 歳代

| |
|---|
| 図書館をきれいにしたい。もっと入りやすい、利用しやすい所にして欲しい。 |
| 大きい文化ホールを作ってほしい。SNS でもっと情報を発信してほしいです。新幹線などで関東の人は来やすいと思うので、情報を拡散させれば振興に繋がると思います。 |
| 若者、子どもでも楽しめるような機会があると良い。 |
| 有名なアーティストが来てくれるような大きなホールを造ってほしい。 |
| 文化や芸術等をお金を払ってわざわざ行くという人はほんとにそれが好きな人で、なかなか行こうとしない。でも、有名なアーティストなら別だと思う。音楽フェスをやれば若い人がたくさんくると思う。 |
| 有名なアーティストを呼ぶと足を運びやすいかと個人的には思います。 |
| 文化レベルを上げるために、長野市、松本市、上田市で招致、開催している最高レベルのものを年 1 回位開催してもらいたい |
| 近代書道の祖、天来先生ゆかりの地があるので、各高校（中学・小学もいいかも）の書道部などで書道パフォーマンスてきな事を多くしてもらったらもりあがりそう。歌舞伎を近くで見たいし、音楽のフェスが出来たらいいな。いろんな分野のアーティストが来てくれればもっともりあがると思う。せっかく、高速も新幹線もあるのに。 |
| 普段の生活で文化に関わる機会がない、持てない人が文化に触れられるようになったら良いと思います。文化は心や生活に余裕がない人にこそ必要だと思う。そのような人達にも接点が出来れば良いと思った。 |

●30 歳代

| |
|---|
| 質問 7 の②～⑤については、市内や近隣市内でも頻繁にされていると感じます。しかし、人との交流をうっとおしく思う私のような人にとっては、参加しにくく、より一層、文化振興から遠ざけます。「みんなでする文化・芸術」よりも「一人でも楽しめる」、「好きな（都合の良い）時間に行ける」文化・芸術の方が足が向けやすいのではないかと感じます。また、多くの方が知っている方のほうがより、文化振興に効果的だと感じます。以前、市立近代美術館で行われた永田萌展覧会には、家族で足を運びました。有名な方の作品をお呼びにするには大変なご苦労があったことと思います。再び、佐久でそのような機会に恵まれることを楽しみにしております。 |
| 小さな子どもを育てています。親子で一緒に楽しめるようなミュージカルや絵画の鑑賞、作成体験などの催事を増やしてほしいです。そして、情報が入りにくいのもっと広報してほしいです（今年の近代美術館で行われたミッフィー展とても良かったです）。 |
| 賃貸の集合住宅に住んでいると広報などなく文化活動の情報を目にする機会が少ない。 |
| 音楽系は、常に催した方が良くと思います。佐久の映画館はあまり行きたくありません。 |
| 文化・芸術といってもそのはんいは広いと思いますが・・・落語、日本舞踊、俳句など古きよき時代のものも良いですが、今は、急速に時代が変化しているので、若い人が興味を持てるものを実施した方がよいと思います。私は 30 代ですが、アンケートを答えていてもどちらかといえ、ほぼ興味がないものばかりです。 |

今は育休中ですが、長年消防音楽隊で活動しています。佐久市で大きなホール=コスモホールですが、駐車場の少なさ、立地（車で行くしかない）等気になる点多々あります。また、市内のいろんな所で小さい子供とその保護者向けミニコンサート行われている様ですが、13時スタート等子どもの生活時間に間に合わないものばかりで、行きたくてもあきらめた物もあるので、キッズサーキットのように午前中でも楽しめるものがあると嬉しいです。

子どもを連れて（託児でも）参加できる催事、活動があればぜひ参加したいです。

芸術も大変良いと思いますが、教育整備の充実、保育無償などに力を入れてもらえればと思います。

●40 歳代

お店をしているので、主催者として参加できそうなイベントがあれば市から案内してほしい

施設を拡充して話題性のある催し物を開催して欲しい

古墳や遺跡をもっと大々的に広告してほしい。今は土偶が人気な女子が多い。造りやすい場所があるといい。御代田の浅間ミュージアムみたいにあるといい。

有料・無料問わず、いつ、どこで、何の催事があるのかわからないため、もう少し市民に分かるよう広報してもらいたい。あと何かやりたいことがあっても、教室及び活動団体が分からないため、それも広めてもらいたい。

文化は、人を豊かにすると思うのでもっと色々とイベントを増やして欲しいです。

私は個人的に歴史が好きなので例えば上田市であれば真田一族が有名で観光客が多いので、佐久市もそれに似たような物があれば良いと思う。むずかしいと思いますが？博物館内に昔のグラフィック映像や子供が興味を持つイラストや絵などあれば観光客が増えると思う。お城、砦、町など模型や絵など多くあれば良いと思う。

佐久市民だけでなく県内・近県の人にも集まれるような大きなホールがあれば良いと感じた事があります。昨年子どものマーチングバンド県大会を見たが狭い。演奏などをするのもコスモホールぐらいしかないのもっと大きなものがあれば、大きな大会も催せるので周辺店舗の集客にもつながると思う。

一流のものを見聞きできる施設を作らなかったのが文化振興推進の失敗。佐久平交流センターが一番ムダ。

佐久平交流センターが小さい。又、イオン前の公園が全く無意味と思う。公園を縮小又は廃止し、同センターをコンサート等、大きなもよおし物と呼べるサイズとし、それに見合う駐車場としたらよいと思う。

- ・各地に点々とある施設を一カ所に集約してもらるか周遊できるバス等を導入する。
- ・鑑賞したくなる催事をお願いします。
- ・近代美術館は沢山収蔵品あるのに、なかなか周知されていない気がします。SNS活用など。

佐久平駅周辺に上田セントミュージゼのような建物をつくってもらいたい（あんなに大きい公園いらない）

キッズサーキットは大人も子供も本当に楽しめました。子育て世代なので一緒に楽しめる企画には参加したいです。また子供に歌舞伎や狂言、ダンスなどにも触れさせたいと思います。

行政的な凝り固まったことでなければよいと思います。

文化施設や体育施設などが少ない。松本市のようにとまでは求めないが・・・

コンサートができるホールを作ってもらいたい。

美しい山々や青空などの恵まれた自然を活かして、絵画や写真のコンテストなどのイベントをしたり、「軽井沢のとなりの避暑地」として認知してもらえらるような、立地を生かしたイベント（夏の夜に星空を見ながらジャズコンサートとか・・・）をしてほしいです。

キッズサーキットの劇の時間割りをもっとゆったりしてほしい。移動がギリギリで間に合わない。劇を重ねないでほしい。

●50 歳代

大きな文化ホールが欲しい。また上田サントミュージゼの様な市民から有名な芸術家までが使用出来る若者が集まるコンサートや落語なども出来る。総合的な施設があれば嬉しい。

市民投票によりやめになってしまった。1500名以上収容できる文化会館を作るべき。東信地区の中学校の吹奏楽コンクール、合唱コンクールなど、いろいろな大会ぐらいは開ける会館を建てるべきである。

駅前に公園でなくて文化会館を作ってサントミュージゼのようになればよかったです。近くで芸術鑑賞できる場所がない。コスモホールでは小さすぎ、駐車場せまい。フジコ・ヘミングのコンサートあったらいいです。

美術館の企画展が魅力がない。もっと予算をつけてしっかりとした企画展を開催してほしい。

園児や児童、生徒が美術館、博物館等をより活用できるように現職の教員を学芸員として3年位、位置づけ、学校、園とのパイプを太くする。将来的にそこで育った子どもたちが文化への興味関心を高めることになると思います。

上田市のサントミュージゼのように良いホールが佐久市にあれば、身近で本物のすばらしい音楽などが楽しめればいいなあと思います。

佐久市には新幹線があるのだから、文化会館があれば有名なアーティストを呼べるのに残念だ。長野市や上田市に見に行ってしまう。

佐久市の文化振興には常日頃から興味があり、事業に参加させて頂いている。特に子供未来館や望月歴史博物館の子供（小学校）の活動には、積極的に出席して勉強になる。市の活動に感謝しています。近代美術館は素晴らしい絵画が沢山あるので小学生や幼児は無料で見学できるようにしてほしい。小さな頃から良い絵を見せたいと思う。

もう少し大きなホール（コンサートやライブなどを行える）が出来ると嬉しいです。せめて上田のサントミュージゼぐらいの施設が欲しいです。

年を取ると交流したり無理なく参加する場所があったり、駐車しやすい所に行く又は車ででかけなくても良い地域に近い所が良いと思う。

彫刻・陶芸に興味があり、又写真や歌謡曲なども好きです。もっともっと催事に関して宣伝をして欲しいと思います。

中途半端な建物でなく、充実した文化会館があればいいと思います。

佐久市の文化振興を活発にするために、様々な文化芸術の有名人を佐久市に呼ぶと良いと思う。そのためには、県内の他の市より断トツに多い、佐久市の人件費を削ってそこに当てれば、実現できるのではないのでしょうか。

いろいろな意見があると思いますが、がんばって下さい！！

高齢者より若い人達の意見を重視して欲しい・・・箱物ありきではなく、結果として箱が必要と考えていただけたら幸いです。

あまりお金をかけずに住民が参加し楽しめるイベントを期待しています。

歴史的な文化の市民向け発信があったらよいと思う。せっかく総合的な文化活動が行われようとしている中、忘れさられた地区の歴史がわかれば取り組みにも、よい方向にしていっていただきたい。

市民個人の趣味としての文化活動や催し、展示は充実してもらいたい。プロの高度な芸術、文化活動については10万都市でできることは限られるので、広域（人口50万～100万人程度か？）で開催することが望ましいのではないのでしょうか？鑑賞に要するチケットや交通費の負担は施設の維持管理より、安あがりでも質の高いものが望めると思います。市内でコンサートを見ても、帰りの食事がファミレスではつまらない。おめかしして、楽しい時を過ごすのは、佐久では無理だと思います。

アカデミー賞クラスの映画鑑賞を数日行ったりして頂きたい。

たのしめる、文化振興を企画してほしいと思います。

●60歳代

定期的に行ってほしい・・・年間行事がわかると参加しやすい

国、県、市の借金を考えた場合、文化も大事ですが子供達に負の遺産を残すことは反対ですのであまり新しいことをせず現状で十分です。

サークル活動が主なので連絡した事がありましたが、「忙しいから」と云われた。参加できるような窓口がほしいと思います。

一流のアーティストが、公演できる。3000人規模の文化センターが欲しいです。

芸術・文化があまり発展していないし歴史がない佐久市であるが今後小規模でよいので徐々に催事や交流があればよいと思っている。個々ではそういった事も行っているかと思うが他者に周知されにくい他県よりの民間の芸能等呼び出す事等できないだろうか（ノンプロで）

とにかく駐車場を広くとってほしい。中に入っていけない感じがある。多分、市長をはじめ上に立つ方が興味がないのでは。

有名な方々を呼ぶ良い施設がないと思います。時間を費やし、お金をかけても長野や松本まで行きます。

地元の歴史を広め、そこからの文化の発展が出来れば良いと思う。

分散した施設の統廃合し一流芸術への投資。

文化、芸術活動を根付かすためには、市民一人ひとりが心に余裕を持たなければ活動できないと思います。日々の生活の中で余裕を生み出す努力も必要なのでは？公民館活動も盛んになってきているようですが、これを長続きさせるには、今後どのような政策を打ち出すかが課題となるのではないかとボランティアも必要ですが、ボランティアだけでは限界があります。佐久に文化の風土を根付かせるためにも。

歴史的な文化財の保存はされていると思うが、観光客等の増える方策がされていないように思う。利用しやすいような施設の整備が必要と思う。

佐久市に来て3年未満なので地域の情報があまりわかりません。特に年配者の為のものがあつたらいいと思います。また交通手段が少ないのでなかなか出歩きができません。デマンドも本数が少ないので夜は何かあっても出かけられません（車を運転できないので）その事が解消されたら、もっと参加できるのかもしれない。

山田神社等文化価値の高い所の保存をお願いしたい。

| |
|--|
| 行ってみたいと思った公演がなかったり、多人数入れる場所がなかったりなので、今さらですが、コスモホールより大きな人数の入れる施設があったら良かったと思っています。 |
| 今回のアンケート頂いて初めて文化振興事業を知りました。広報などで活動内容を知らせて、知っていただく事が必要ではないでしょうか。 |
| 近い所で安く、鑑賞できたりすれば行きたい。 |
| 展示会の時だけではなく、常設展示をする施設があると良いと思う。 |
| 文化（カルチャー）は「耕す」が語源だと教わりました。耕し種をまき育てる取り組みが大切だと思います。 |
| 身近で楽しめる文化振興をふやしてほしい。 |
| なるべく参加したいと思っておりますが（興味があり大好きです）、なかなか都合がつかない事があり残念におもいます。 |
| 実際の催事がいつ、どこで開催されているかもっと分かり易くしてもらいたい。 |
| ○年齢を重ねるにつれ、外出する機会が少なくなっていくことがわかった。自分の楽しみを考えると、近くに大きなホールがあり、そこにバスなどを利用してコンサート鑑賞などのできることでできたら、と思う。佐久平駅前に大きなホールがあれば、年寄りから子供まで楽しめるコンサートができたのに・・・と最近特に感じる。特にお金と時間が少々できた年寄りには自分から出かけ笑ったり感動したりする事が健康の秘訣だと考える。佐久市には中途半端な施設が多すぎる。 |
| ○佐久市が健康都市ならば、中途半端ではなく、もう少し長い目で先を見据えた街造りを行い、観光客も来るような所にしてほしい。 |
| 佐久市の1等地に文化会館を造るという計画が出来なかった事が悔やまれてならない。あの場所ほど適した場所はなかったでしょう。他の場所にはありません。 |

●70 歳代

| |
|---|
| 年代にも寄るので育成会にそった行事も良いかと思えます |
| 長野、上田、松本は遠くても見に行く、佐久には見たい人、聞きたい人など来ない。 |
| 佐久市の文化活動の基盤は、公民館学習サークル活動である。高齢化が進み、サークル廃止、参加メンバーの減少が著しいが、高齢人口増加はサークル活動盛り上げのチャンスでもある。組織的な活動化策が必要と思う。 |
| カラオケを勉強している人が多いので、今ヒット曲のある人に出演を依頼してほしいと思います。 |
| 文化振興よりも企業誘致して人口増加に取り組むべきである。 |
| 年に2回くらいはコスモホールなどに歌手を呼んでほしい。 |
| 市内に小型中型のホールがあるが中心になる文化ホール施設がないことが残念である。 |
| コスモホールへ望月発着のバスがあったのがありがたかったです。もしあればもっと多く行きたいです。 |
| 自分でやる気があればなんでも学べる良い環境が整っていて、ありがたいです。 |
| 東御サンテラスホール、小諸文化会館ほどのホールが佐久市にも必要です。コスモホールは音響も悪く、場所も市のはずれで、駐車場も狭く、使いにくい。劇団四季などの公演も見たい。 |
| 佐久市は文化・芸術に対して関心が薄すぎると思う。 |
| いろいろな分野の芸術の催事を実施してもらってそれを鑑賞したいです。 |

| |
|---|
| <p>芸術、文化も良いがそれらに参加、見学するにも、交通手段がなく、とても不便で県外に出た時にそれらを利用、参加してみる。</p> |
| <p>佐久平交流センターを利用しての催事を望みます。臼田コスモホールは遠く鑑賞したい催事があってもなかなか足がはこべません。</p> |
| <p>市立近代美術館をグループ展等でも利用出来るように開放し美術にあんまり感心のない人でも知人、身内の展覧会を見に行くことで美術館に感心を持ってもらえれば良いと思う。佐久創造館へは行っても美術館へは行ったことはないと思う人は多い。</p> |
| <p>地域の文化振興にあつては公的経費の投資が必要不可欠。</p> |
| <p>新聞記事より。「0歳からのミニコンサート」、「0歳から楽しめるクリスマスワンコインコンサート」など乳幼児が優れた演奏や歌に触れられる機会が増えることを願っている。</p> |
| <p>活動の拠点作り。活動の広報を充実させる。</p> |
| <p>収容人数が1000人前後で、音響の良いアクセス（駐車場含む）の良い文化ホールが欲しい。上田セントミュージアムが出来たあとでは時期遅れの感もあるが、財政収支だけにとらわれず、文化・芸術経費として市財政負担も止むを得ないと思う。</p> |

●80歳代

| |
|---|
| <p>身近な所でパステル教室（5～6名で参加各週）があります。松本とまでは行かなくても佐久で演劇、ミュージカル等鑑賞できればと思います。</p> |
| <p>お答えになっているかどうか・・・半世紀以上臼田で暮らしいろんな施設でお世話になり、気づいたらもう「後期高齢者」となり歳月の流れの早いこと、免許証は返上し参加したい気持ちは十分にあるのに、友達もみんなシルバーとなり高齢者の事故が多い昨今、同乗するのも怖いのでタクシーを利用します。イベントがある時はシャトルバスなどが利用出来れば良いと思うのですが、健康館などもあります。老人が気づかずに集められるカフェなどもほしい。方言マル出しで語り合いたいと思う。目が悪くて乱筆で思うまま気がつくまま書きました失礼お許してください。</p> |
| <p>佐久市がこれから文化事業のさかんな市になってくれる事を望みます。松本には夏に小沢せいじ氏がくる。軽井沢には大賀ホールがある。長野にもいろいろな施設がある。佐久市に何か目玉のイベントがあるとうれしいです。</p> |
| <p>管弦楽・吹奏楽、ミュージカル・演劇などやっているのは知っていますが参加してる人は楽しそうだと思いますが、プロの人とのプレーも見たいです。</p> |
| <p>上記の文化、芸術に触れ、吸収する事は勿論大切ですが、不勉強でおこがましい事を書いてすみませんが、佐久の伝統文化にももう少し力を入れて欲しいです（例：佐久の方言、なまり等）。</p> |
| <p>維持費、稼働率など問題はありますが、フルオーケストラ、オペラの上演できる場所が欲しいです。子供、孫からその先まで芸術の素晴らしさを身近で味わわせたいと思います。</p> |
| <p>日頃佐久市の信仰と発展のためにご尽力していただいております皆様へ感謝申し上げる次第でございます。少子高齢が進む中佐久市は良い方向に向いていると思います。子供や若者が自由のびのびと生活やレクリエーションを楽しむ場所、特に公園等の野外施設を設けていただけるといいと思います。</p> |
| <p>佐久平駅南（市民の広場とか）あの場所へ収容人員の多い他所と比べて劣らない施設が欲しいと思う。臼田の施設くらいでは一流が来ないのでは？</p> |

●無回答

他町村に比べ佐久市は何かにつけて万才だと思っています。関係者の皆様に感謝し今後の精進に期待しています。

文化系集会大ホールがほしい。3000～5000人が全国大会を・・・

イベントのアピールがもう少し強いと良いと思います。アピール方法を検討したら良いと思います。

上田のサントミュージーゼのようなものをつくってほしい。

質問 1-2 に記入する番号がなかったので捕捉します。10歳代です。現在はクラシック音楽やオペラなどより J-POP、ロックバンド等が多くの人に受け入れられて発達しています。J-POP やロックバンド等芸術として受け入れ難い文化でも敷居が低く受け入れやすいという点があり、自ら実行する喜びを感じ易いものだと思います。茶道、書道など古い日本の芸術も良いですが、アメリカでハリウッド映画が発展するのと対象に日本でアニメ、漫画の文化が発展しました。そういった新しい日本の芸術も大事だと十代の自分は思います。市民にとって芸術が身近なものとして受け入れられるような文化振興を期待します。

上田市のサントミュージーゼのようなホールを作ってほしい。